

修理を依頼する前に「故障かな?と思ったら」(P45)をご確認ください

TOTO

取扱説明書 保証書付

修理・取り扱いのご相談は まずお求めの取付店・販売店へ

取付店・販売店 〒

電話 —

転居や贈答品などでお求めの取付店・販売店へご相談できない場合は、商品名・品番をご確認のうえ、下記TOTO窓口までお問い合わせください。

お客様専用窓口



商品のお問い合わせは

TOTO(株)お客様相談室へ

TEL ☎ 0120-03-1010

FAX ☎ 0120-09-1010

受付時間：9:00～17:00（夏期休暇・年末年始を除く）

※携帯電話・PHSからのご利用は…093-951-2526（有料）へ



修理のご用命は

安心・信頼の
TOTOメンテナンス(株)修理受付センターへ

ホームページ <http://www.tom-net.jp/>

TEL ☎ 0120-1010-05

FAX ☎ 0120-1010-02

受付：年中無休

受付時間：8:00～19:00

訪問修理：年中無休（一部地域を除く）

営業時間：9:00～18:00

※携帯電話（PHSは除く）からのご利用は…0570-05-1010（有料）へ



交換部品・別売品の
ご購入は

TOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンターへ

TEL ☎ 0120-8282-55

FAX ☎ 0120-8272-99

受付時間：平日 9:00～18:00 土・日・祝日 10:00～18:00
（夏期休暇・年末年始を除く）

※携帯電話・PHSからのご利用は…093-952-8682（有料）へ

お客様からお預かりした個人情報、関連法令および社内諸規定に基づき慎重かつ適切に取り扱います。
詳細はTOTOホームページをご覧ください。

TOTO株式会社

TOTOホームページ <http://www.toto.co.jp/>

UGX1064S



2011.5
GH05702Z

住宅用システムトイレ



まるごとすべてをかなえるレストルームへ

レストパル

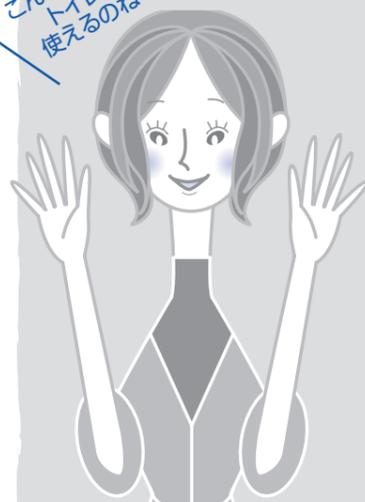
便利機能を楽しむ
使いかた

より清潔に・より長くお使いいただくための
お手入れ

トイレ空間の疑問を解消
こんなときは

レストパルの特長

こんなに快適に
トイレが
使えるのね!

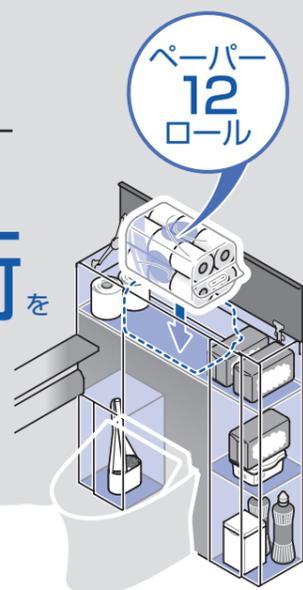


「えっ。このトイレ、
こんなに収納できるの?」

床排水 壁排水

2022 収納術 を
ページ ページ ご覧ください。

それぞれのタイプごとに
おすすめの収納術をご紹介します!



「いつもきれいに保つには?」

24 お手入れ を
ページ ご覧ください。



- このたびはレストパルをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。
この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- この説明書は保証書付です。必ず「お取付店名・お取付日など」の記入をお確かめ
のうえでお取付店からお受け取りになり、大切に保管してください。
- 定期的に交換が必要な部品があります。お取付店にご確認ください。

もくじ

はじめに

4
ページ

お使いの前に必ずお読みください

安全上のご注意	4
使用上のご注意	8
各部のなまえ	10
ご使用前の準備と確認	12

使いかた

13
ページ

知っておきたい使いかた

トイレの水を流す	13
手洗器を使う	16
紙巻器を使う	18
おしりを洗う	19
キャビネットの扉を開ける	19
収納術 床排水	20
収納術 壁排水	22

お手入れ

24
ページ

おそうじをラクにするコツ

お手入れの前に	24
キャビネット・カウンター・手洗器	25
ウォシュレット・サイドカバー	25
大便器	25
フィルター	29
水栓	30
手洗器排水トラップ	33
電源プラグ	33
床	33
大便器とウォシュレットのすき間	34
電気温水器	35

こんなときは

36
ページ

困ったときは

冬の凍結を防ぐ	36
トイレを長期間使わないとき	42
定期的な点検	44
故障かな?と思ったら	45
便器のQ & A	49
アフターサービス	51
部品の交換	52
仕様	53
保証書	55

安全のため必ずお守りください

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- この説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や、財産への損害を未然に防止するために、つぎのような表示をしています。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に、必ず保存してください。
- 組み込まれる機器・器具などについては、それぞれの取扱説明書および本体に表示されている事項をお守りください。

 してはいけない「禁止」の内容です。

 必ず実行していただく「強制」の内容です。「必ず守る」を示しています。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

電源プラグ・コンセントは？



ぬれ手禁止

- ぬれた手で、スイッチやコンセント部分、電源プラグにさわらない
感電の原因となります。



プラグを抜く

- 100V電源を使用する機器をお手入れするときには、必ず電源プラグをコンセントから抜く
感電の原因となります。
※「ノズルそうじスイッチ」機能使用時は除く

- コンセント・電源プラグのコードを破損するようなことはしない

傷つけない、加工しない、高温部に近づけない、無理に曲げない、ねじらない、引っ張らない、重いものをのせない、束ねない、挟み込まない

傷んだまま使用すると、火災・感電・ショートの原因となります。



禁止

- コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをしない
たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

- 指定する電源（交流100V）以外では使用しない
火災の原因となります。

- 給水ホースと電源プラグ・コンセントを接触させない
結露などにより、火災や感電の原因となります。

- ガタついているコンセントは使わない
火災や感電の原因となります。

- 雷が発生しているときは、電源プラグに触れない
感電の原因となります。



必ず実行

- 電源プラグを抜くときは、必ずプラグ本体を持って引き抜く
コードを引っ張ると電源プラグやコードが傷んで、火災や感電の原因となります。

- コンセント・電源プラグに付いたほこりなどは取り除き、根元まで確実に差し込む
火災や感電の原因となります。プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

電気器具は？



分解禁止

- 電気器具は絶対に分解したり、修理・改造は行わない
火災や感電の原因となります。



警告

アース工事は？



アース接地

- アース(D種接地)工事がされていることを確認する
アース工事がされていないと故障や漏電のとき、感電する原因となります。
アース工事はお近くの工事店に依頼してください。

水ぬれ禁止



水かけ禁止

- 電気温水器本体・自動水栓の駆動部・スイッチ・コンセント・電源プラグに水・洗剤・小便などをかけない
火災や感電の原因となります。



水場使用禁止

- 浴室など水がかかったり湿気の多い場所には設置しない
火災や感電の原因となります。

故障したときは？



禁止

- 故障したままで製品を使いつづけない
次のようなときは、電源プラグを抜き、止水栓を閉めて給水を止めてください。

故障とは…

- 配管や製品から水漏れしている
- 製品にひびや割れが入っている
- 異音、異臭がしている
- 製品から煙がでている
- 製品が異常に熱い

故障したまま使いつづけると火災や感電、室内浸水の原因となります。

使用するときには？



火気禁止

- たばこなどの火気類を近づけない
火災の原因となります。

室内暖房は？



禁止

- 室内暖房を取り外したり、他の用途に使わない
火災の原因となります。

- 温風吹出口に直接触れない
やけどの原因となります。

- 温風吹出口やすき間にピンや針金、金属物などの異物を入れない
内部に触れ、感電やけが、やけどの原因となります。

- 温風吹出口近くに、可燃物や遮へい物などを置かない
火災の原因となります。

長期間使わないときは？



プラグを抜く

- 長時間使用しないときは、電源プラグを抜く
安全のために電源プラグを抜いておいてください。
再使用するときは、水が腐敗して皮膚の炎症などを起こす原因になりますので、再通水してご使用ください。

注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

手洗器は?



禁止

- **手洗器の中に芳香洗剤や飾りものを置かない**
手洗器から水があふれたり、手洗器排水管を傷め、水漏れして家財などをめらす財産損害発生の原因となります。
- **手洗器用水栓の吐水口をふさがない**
水栓部から水が侵入し、水漏れして家財などをめらす財産損害発生の原因となります。
- **手洗器にセットされている水栓の固定がゆるんだまま使用しない**
水栓の固定がゆるんだまま使用すると、水漏れして家財などをめらす財産損害発生の原因となります。

配管周りは?



禁止

- **配管カバーに乗らない**
器具が破損し、けがをしたり水漏れして家財などをめらす財産損害発生の原因となります。



必ず実行

- **凍結による破損の予防を行う**
凍結すると給水管や製品本体内部が破損し、水漏れして家財などをめらす財産損害発生の原因となります。
 **こんなときは P36**

フィルターは?



必ず実行

- **給水フィルター・給水フィルター付水抜栓を取り付けるときは確実に締める**
確実に締めないと、水漏れして家財などをめらす財産損害発生の原因となります。
- **フィルターを掃除などで外すときは、必ず止水栓を閉めてから行う**
水が噴き出し、家財などをめらす財産損害発生の原因となります。

故障したときは?



必ず実行

- **便器が詰まった場合、市販の吸引器で詰まりを除去する**
そのままの状態の水を流すと汚水があふれ家財などをめらす財産損害発生の原因となります。
- **水漏れが発生したときは、止水栓を閉めて給水を止める**
水漏れして家財などをめらす財産損害発生の原因となります。
 **こんなときは P45**

注意

使用するときには?



必ず実行

- **床に落ちた小便、露、洗剤、水などは必ずよく絞ったぞうきんでふきとる**
放置しておくと床にシミを作ったり、腐らせたりするおそれがあります。
- **便器・給水管・止水栓の表面に発生した結露は、乾いた布でふき取る**
結露が垂れて床にシミを作ったり、腐る原因となります。



分解禁止

- **この説明書に記載されている項目以外の分解や改造はしない**
止水・吐水不良などの不具合や器具が破損し、けがをしたり、結露や水漏れして家財などをめらす財産損害発生の原因となります。

- **給水ホースを無理に折り曲げたり、たばこの火やカッターなどで傷をつけたりしない**
給水ホースが損傷し、水漏れして家財などをめらす財産損害発生の原因となります。

- **製品に強い力や衝撃を与えない**
製品が破損してけがをしたり、水漏れして家財などをめらす財産損害発生の原因となります。

- **手洗器・キャビネット天板・カウンター・棚・タオル掛け・ハンドグリップにぶらさがらない**
カウンター・棚・タオル掛け・ハンドグリップが外れてけがの原因となります。

- **キャビネット天板・カウンターの上に乗ったり、重いものを載せたりしない**
割れてけがをする原因となります。



禁止

- **陶器部にヒビが入ったり、割れた場合、破損部は絶対に触らない、使用しない**
破損部でけがをする原因となります。早めに交換してください。

- **芳香洗剤・ビールビンなどは、タンク内に入れない**
水量が減少し、便器や排水管の詰まりなどにより、汚水があふれて家財などをめらす財産損害発生の原因となります。また、内部器具を傷めたり内部部品にあたり、止水・吐水不良になるおそれがあります。

- **便器には、汚物・トイレペーパー以外のものは流さない**
便器が詰まり、汚水があふれて家財などをめらす財産損害発生の原因となります。

- **I型手洗器では石けん類を使わない**
止水不良になるおそれがあります。

- **芳香洗剤などを使用しない**
タンク内の樹脂部材や内部金具を傷め、止水不良などの不具合や、水漏れして家財などをめらす財産損害発生の原因となります。

- **天板の調整の際は弱めすぎない**
天板が速く閉まり、けがの原因となります。

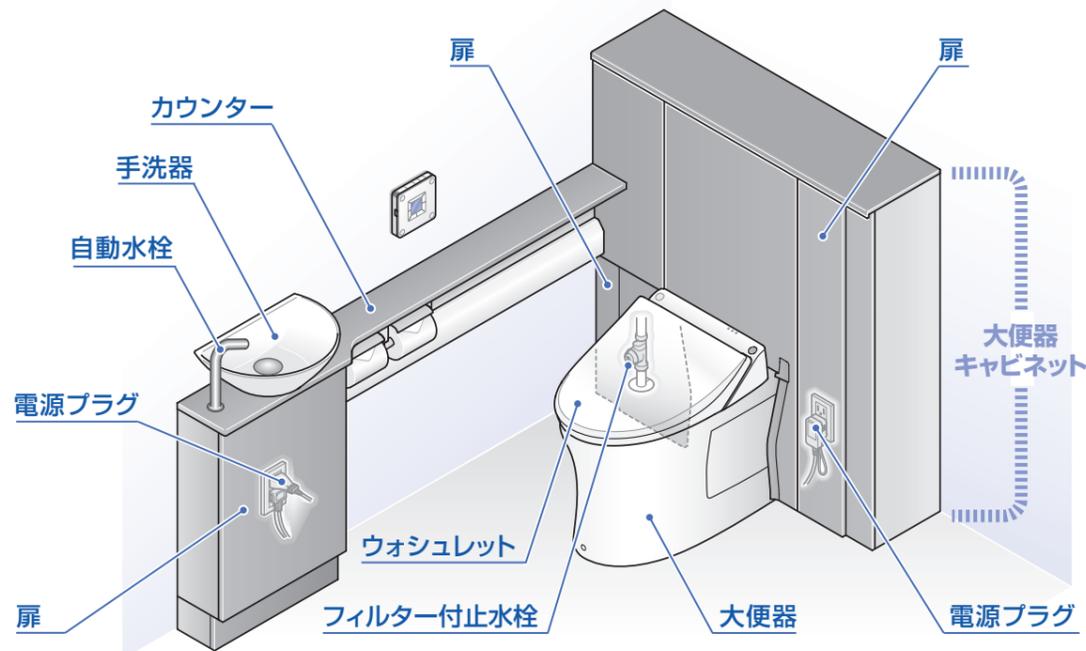


お手入れのときは?



禁止

- **手洗器のお手入れをするときは、酸性・アルカリ性の洗剤や薬品類は流さない**
タンク内の樹脂部材や手洗器排水管を傷め、水漏れして家財などをめらす財産損害発生の原因となります。また、手洗器表面を侵し、割れてけがをする原因となります。
- **手洗器・キャビネットおよび便器の鉢の中に熱湯を注がない**
手洗器、キャビネットおよび便器が破損してけがの原因となります。



誤作動を防ぐために！



ウォシュレット・自動水栓

- 直射日光が当たらないようにする
変形、リモコンの作動不良、温度の変化でウォシュレットが誤作動する原因となります。
- 自動水栓タイプの場合、センサーの感知領域内にセンサーをさえぎるものが入らないようにする
誤作動の原因となります。

詰まりを防ぐために！



大便器

- 汚物やトイレットペーパーの量に応じて「大」「小」を使い分ける
汚物の大きさや量、比重の違いやトイレットペーパーの量によっては、1回の洗浄で完全に流しきれずに残る場合があります。
- 必ずタンク内が満水になってから流す
タンク内が満水になる前に流すと洗浄不良や詰まりの原因となります。
- 小便でも使ったあとは必ず水を流す
そのまま放置すると、小便の成分と水道水の成分が結びついて固まり、便器の洗浄不良や詰まりの原因となります。

「大」の目安: 大便約250gとトイレットペーパー(シングル) 約10mまで流せます。

「小」の目安: 小便とトイレットペーパー(シングル) 約3mまで流せます。

「eco小」の目安: 小便(トイレットペーパーは流さないでください。)

これ以上の汚物やトイレットペーパー(シングル)を流すと便器が詰まるおそれがあります。

Point!



傷つきや破損を防ぐために！



カウンター・キャビネット

- キャビネット内に洗剤類を収納する場合には、必ずキャップを閉める
洗剤類の液漏れや気化ガスがキャビネット内を侵し、故障・腐食の原因となります。
- カウンターやキャビネットに消臭剤や芳香剤、石けんや洗剤などを噴霧したり、こぼしたりしない
万一付着した場合は、よく絞った柔らかい布などですみやかにふき取ってください。表面材を侵し、ひび割れ・変色のおそれがあります。
- カウンターにゴム製品を載せない
材質によっては、ゴムの成分がカウンター側にしみ出し、変色のおそれがあります。
- カウンターに硬いもの(花びんなど)を置いて引きずらない
傷つきの原因となります。
- キャビネットやカウンターに水がかかった場合は、そのまま放置しない
水や洗剤がかかった場合は、すぐにふき取ってください。木質で出来ているため、表面材のはがれや変形の原因となります。
- カウンター・キャビネットのお手入れをするときは、適量にうすめた中性洗剤を使用し、次のものは使わない
塩酸、強アルカリ性薬品、トイレ・バス用洗剤、住宅用洗剤、ベンジン、シンナーおよびクレンザー、ナイロンたわしなど
表面に傷がついたり、変色や変質の原因となります。

- キャビネットは乾いた布やトイレットペーパーなどでふかない
傷つきの原因となります。
- 扉にテープ等、粘着性のあるものを貼らない
表面仕上げ材のはがれおよび変色の原因となります。
- 座ったまま後ろの便ふたに寄りかからない
キャビネットが傷つく原因となります。
- 異常高温になる場所への設置はさける
● ストープなど近づけないように注意する
● ヘアドライヤーの熱風を直接当てない
変形、変色の原因となります。

ウォシュレット

- ウォシュレット本体、便座、便ふたなどプラスチックの部分は、乾いた布やトイレットペーパーなどでふかない
傷つきの原因となります。
水でぬらした柔らかい布をよくしぼってふいてください。



お手入れ P24

大便器・手洗器

- 陶器表面に金属類(時計のバンド、ベルトのバックルなど)を強くこすりつけない
黒や銀色のスジ状の跡・汚れの原因となります。

落雷の可能性のある場合



電源プラグ

- あらかじめ電源プラグを抜く
故障の原因となります。

各部のなまえをご確認ください
「お手入れ」「こんなときは」は各該当ページをご覧ください



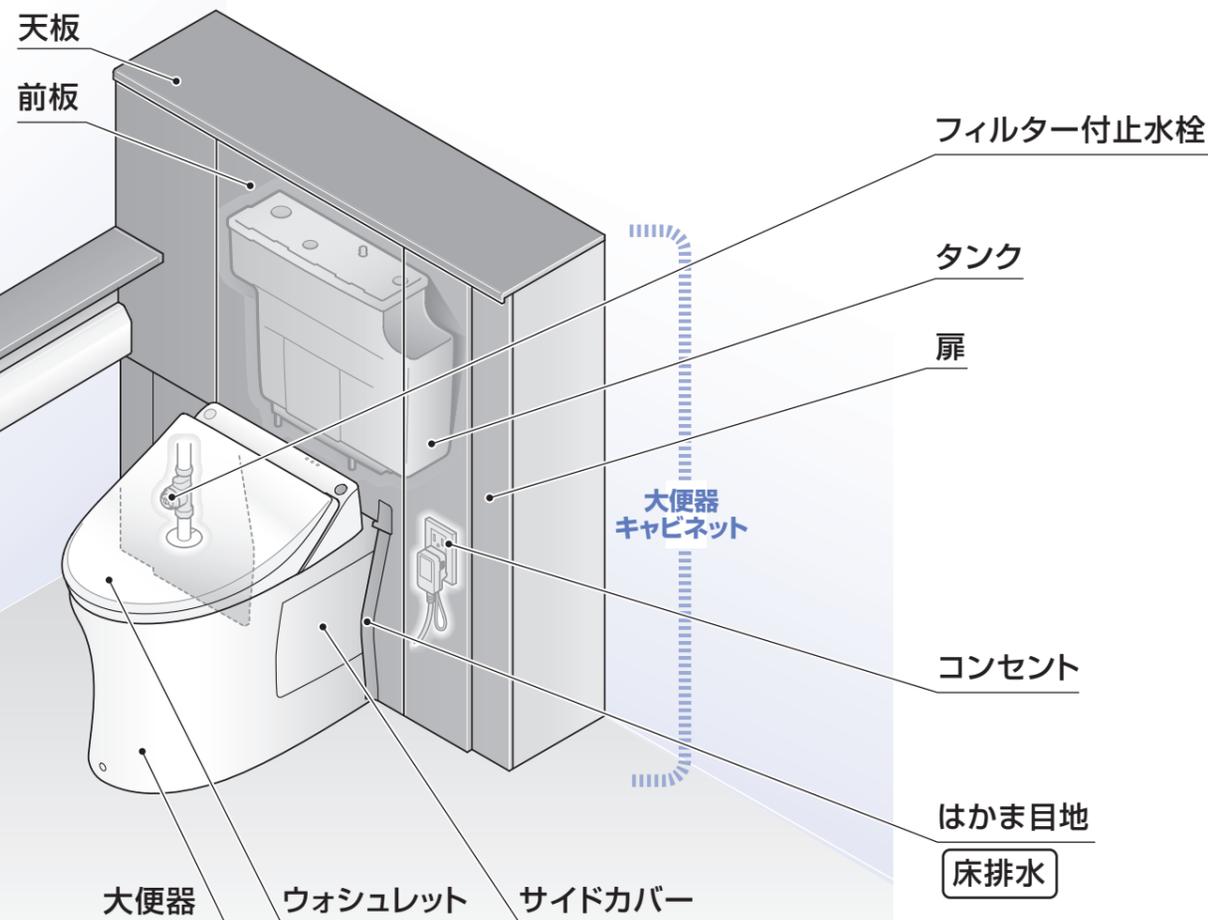
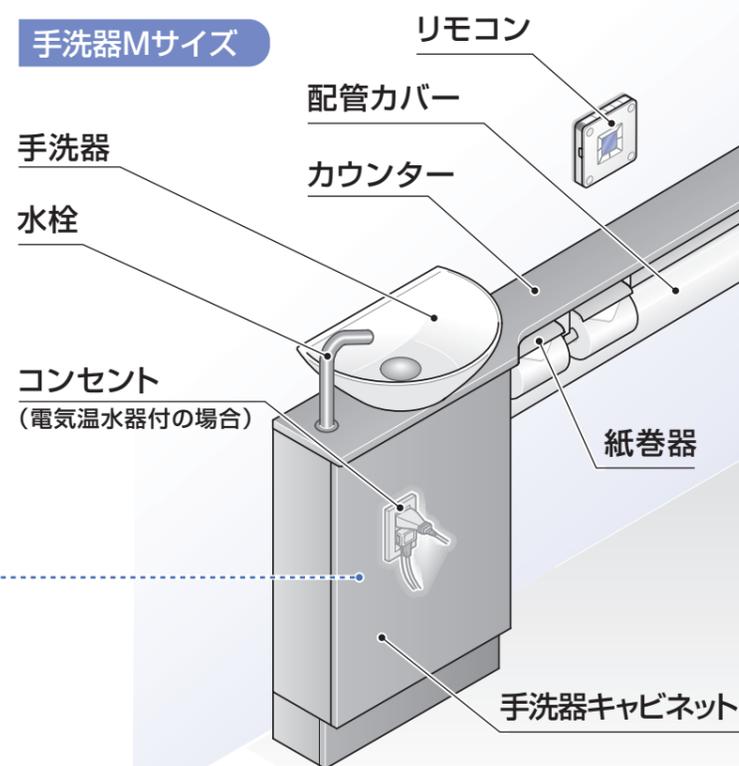
参照 ウォシュレット・電気温水器の詳しい使いかたは、付属の取扱説明書をご参照ください。

L型

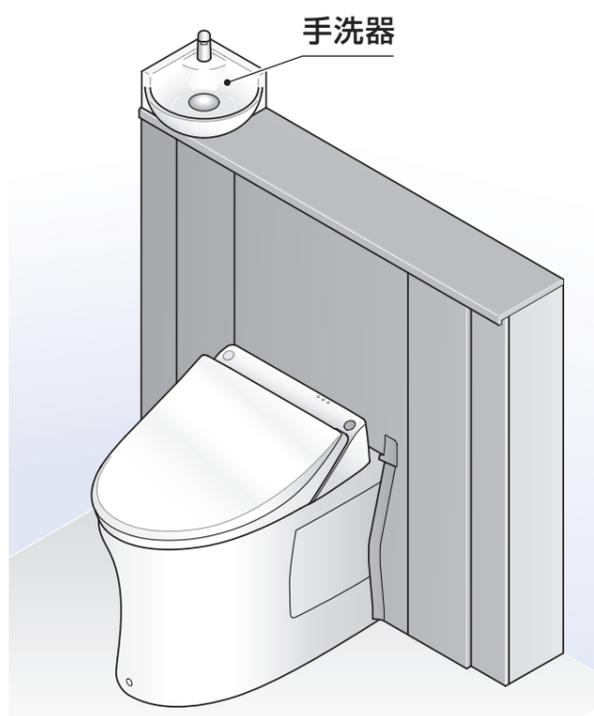
手洗器Sサイズ



手洗器Mサイズ



I型



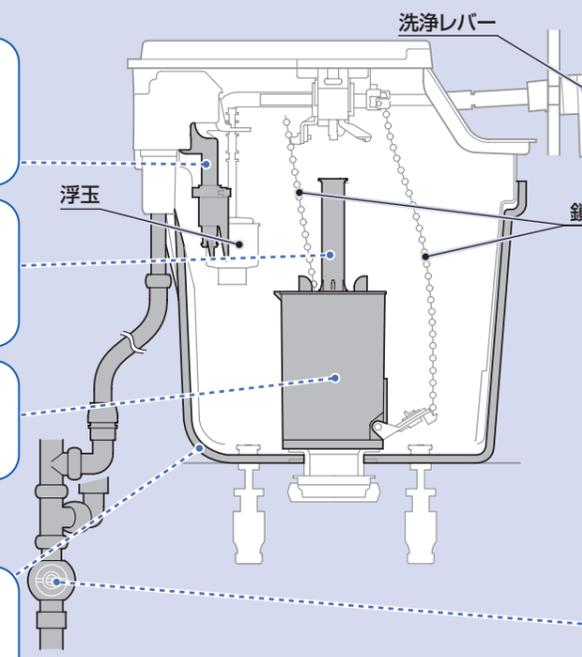
タンク

ボールタップ
 浮玉の浮力で、自動的に水を止める

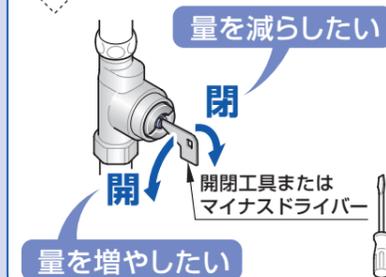
オーバーフロー管
 あふれ出す前に、水を便器の方へ流す

排水弁
 水を流す・止める弁

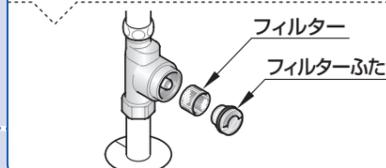
防露層
 結露を防ぐ



止水栓(フィルター付)
 タンクへの流量を調節



フィルター
 ごみ・砂などを防ぐ



※イラストは床排水のタイプです。

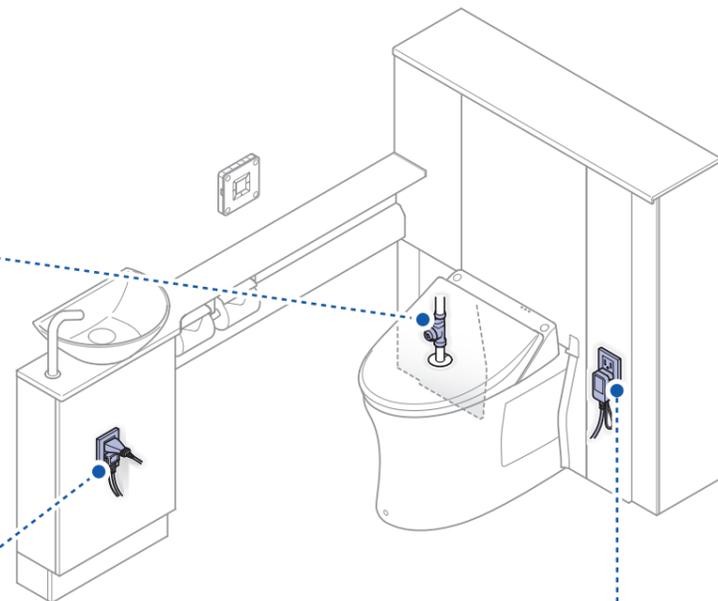
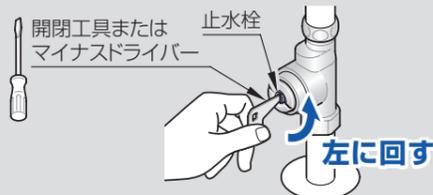
ご使用前の準備と確認

ご使用前に
ご確認ください!



☑ 止水栓は開いていますか?

- 左に回すと止水栓が開きます。
- 右に回すと止水栓が閉まります。



☑ 電源プラグを差し込んでいますか?

- コンセントに電源プラグを根元まで確実に差し込んでください。

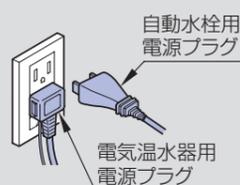
電気温水器付の場合

【電気温水器用電源プラグ】

電気温水器の電源を入れる前に止水栓が開いていることを確認してください。

☞ 本ページ上段
空焚きの原因になります。

- 止水栓が開いていることを確認したら電源プラグを差し込み、電源スイッチを「入」にします。



参照 付属の取扱説明書をご参照ください。

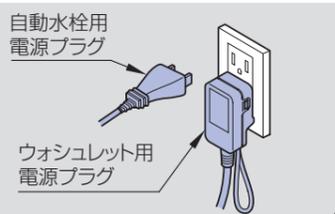
☑ 電源プラグを差し込んでいますか?

- コンセントに電源プラグを根元まで確実に差し込んでください。

【ウォシュレット用電源プラグ】



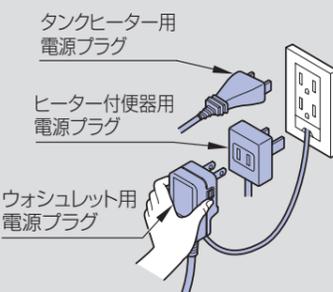
自動水栓の場合



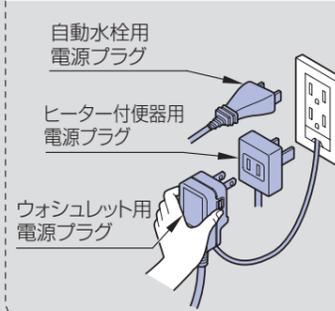
寒冷地用水抜方式の場合

【タンクヒーター用電源プラグ、ヒーター付便器用電源プラグ】

- 凍結が予想される場合は、タンクヒーター用電源プラグまたは、ヒーター付便器用電源プラグをコンセントに差し込みます。



自動水栓の場合



☞ こんなときは P36

※上図はプラグの差し込みかたの一例です。

トイレの水を流す

- 便器洗浄中に、便器洗浄レバーを逆方向へ回さないでください。便器洗浄レバーが破損する原因になります。
- 「eco小洗浄」の場合は、便器洗浄レバーが回転した状態で約3秒間止まったあと、もとに戻ります。

リモコン便器洗浄

- リモコンのスイッチで便器の水を流すことができます。(オート便器洗浄が「入」でもリモコンで流すことができます。)
- 大・小・eco小のスイッチを使い分けると節水になります。

eco小洗浄付の場合

- リモコンの **大**、**小** または **eco小** を押す

※便器洗浄します。

大洗浄	小洗浄	eco小洗浄
トイレットペーパー (シングル)は10mまで	トイレットペーパー (シングル)は3mまで	お入れのときなど トイレットペーパーを流さないとき



point!

便器洗浄スイッチは連続して使うことはできません。次の洗浄まで約10秒お待ちください。



流すの場合

- リモコンの **流す** を押すと便器洗浄 (大洗浄) します。

オート便器洗浄

- 便座から立ち上がると自動で便器洗浄します。(流し忘れを防止します。)

便座を使用するとき

- 便座から立ち上がると約10秒後に自動で便器洗浄します。 ※便座に6秒以上座らないと、自動で便器洗浄しません。

- 便座に座った時間により大・小洗浄が切り替わります。 約6秒～約30秒の場合・・・「小洗浄」※ 約30秒以上の場合・・・「大洗浄」 ※便器の種類によっては、約6秒～約30秒の場合でも「大洗浄」します。

立って小便をするとき F3A・F4A・F5Aのみ

- 小便後、便器から約30cm以上離れると約3秒後に自動で「eco小洗浄」します。 ※

※便器の前に6秒以上立たないと、自動で便器洗浄しません。 ※便器の種類によっては「大洗浄」または「小洗浄」します。

型手洗器付のときは・・・

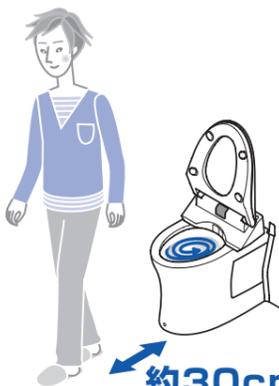
立って小便をするときは、便座・便ふたを閉める、または人体検知センサーBから出ている赤外線範囲からはずれて約3秒後にオート便器洗浄機能がはたらき、手洗いすることができます



約30cm以上

point!

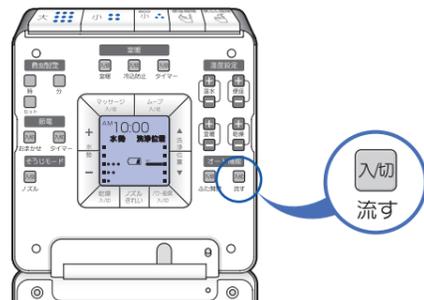
便器洗浄後、約60秒はオート便器洗浄しません。リモコンのスイッチで操作してください。



約30cm以上

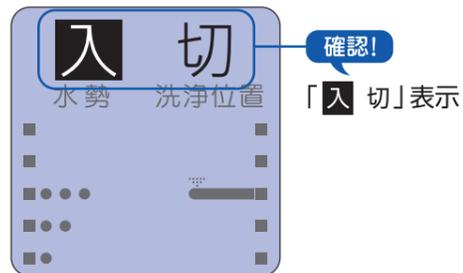
オート便器洗浄を使わないとき

1 リモコンのカバーを開ける



2 リモコンの **オート機能** **入切** を押す

- リモコン表示部に「**入切**」が表示されます。(現在の設定を表示します。)

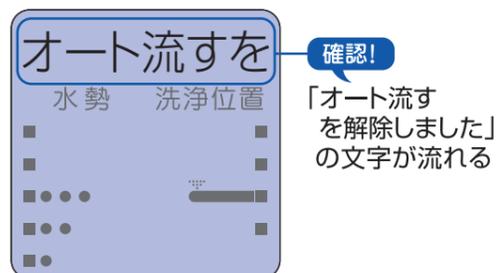


3 もう一回 **オート機能** **入切** を押す

- 「切」になっていることを確認してください。
※スイッチを押すたびに「**入切**」→「**入切**」と表示が変わります。

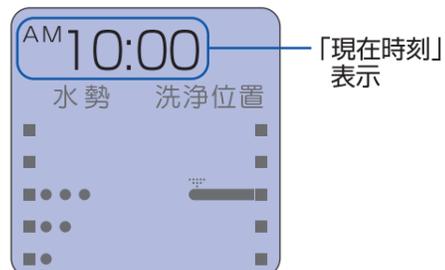


- リモコン表示部に「オート流すを解除しました」の文字が流れます。



設定が完了しました。
オート便器洗浄をやめます。
(時計表示に戻ります)

- 再び使うときは、同じ操作を行い、「オート流すを設定しました」の文字が流れることを確認してください。



停電やリモコンの電池が切れたとき

1 洗浄レバーのあるキャビネットを開ける
●図は洗浄レバーが右側にある場合です。
●立管が右側にある場合は、洗浄レバーは左側にあります。

I 型	L 型	
	左勝手	右勝手
右扉を開ける	天板の下に収納がある場合	天板の下に収納がない場合
	<p>1 天板を開ける</p>	<p>天板を強く持ち上げて外す</p>
	2 右側の棚板を取り外す	※天板はキャビネットに強力な面ファスナーで固定されています。壁のクロスなどに十分気をつけながら取り外してください。

2 洗浄レバーを回す



使用上のご注意

収納物が洗浄レバーに触れないようにする
収納物が洗浄レバーに干渉し、止水不良となるおそれがあります。



断水するとき

- 断水になったらオート便器洗浄の設定を「切」にしてください。

オート便器洗浄を使わないとき P14

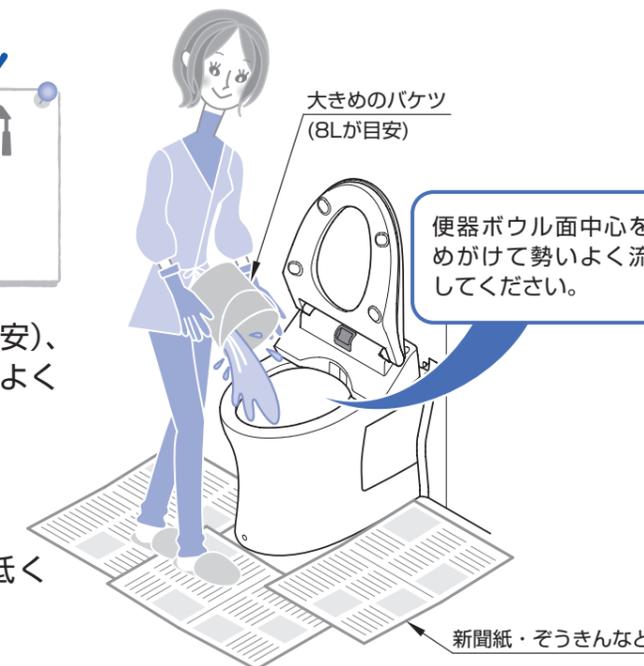
Point!

1 大きめのバケツに水を入れ(8Lが目安)、便器ボウル面の中心をめぐって勢いよく流す

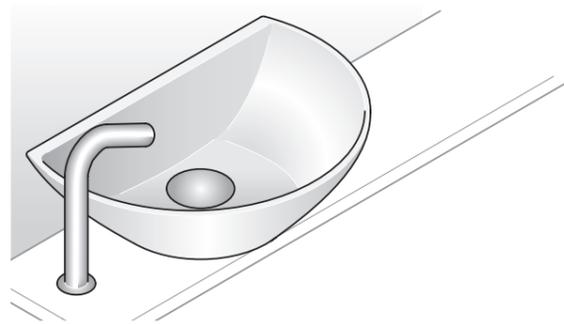
便器ボウルから水があふれないように注意してください。

2 流した後、便器ボウル面の水位が低くなった場合は水をつぎ足す

- 便器配管からのにおいを防ぎます。



参照 電気温水器は、付属の取扱説明書をご参照ください。

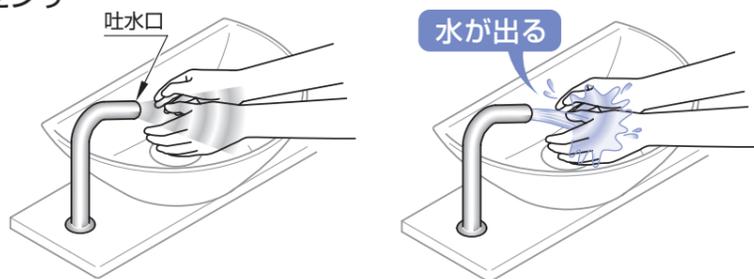


- point!**
- センサーは手を動かさないでいると、約 15 秒間で自動的に止まります。
 - センサー前面に手などをかざし、動かし続けると、最大1分間水を出すことができます。



自動水栓の場合

- 1 吐水口に手を近づけると、センサーが感知し水が出る
- 2 手を離すと1~2秒後に水が止まる



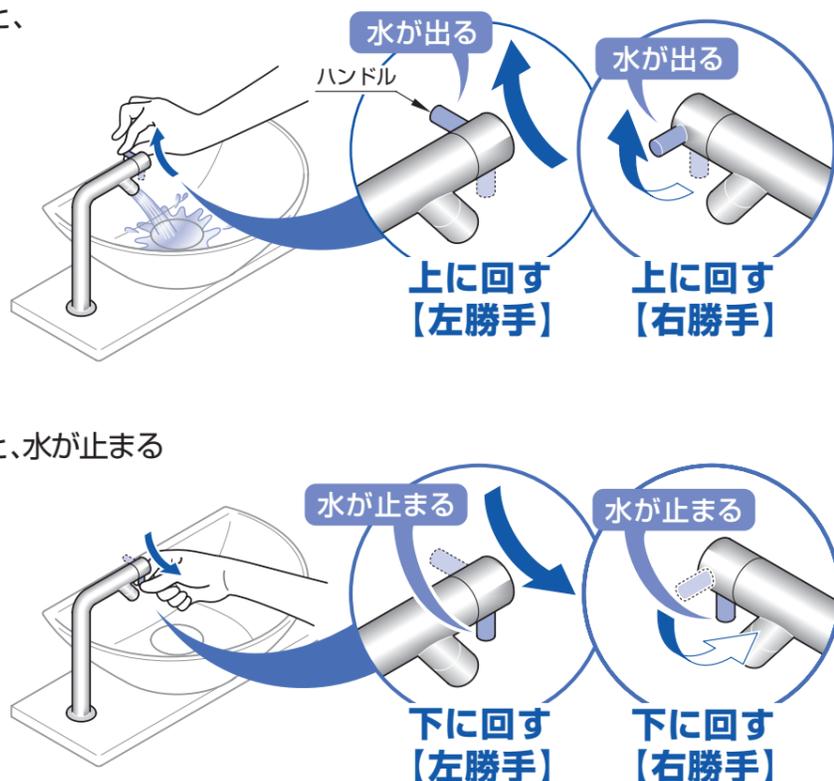
ハンドル式水栓 Sサイズの場合

- 1 ハンドルを上に戻すと、水が出る
- 2 ハンドルを下に戻すと、水が止まる



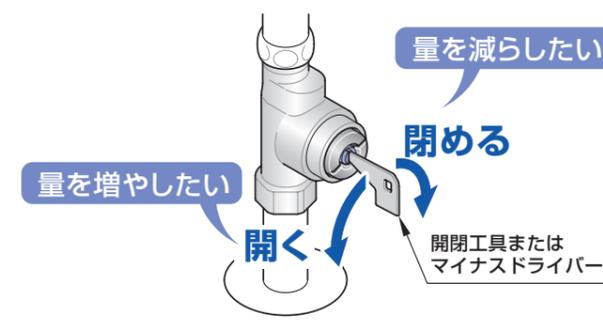
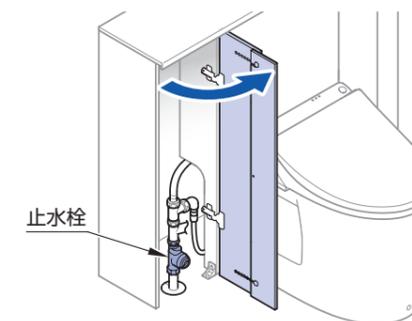
ハンドル式水栓 Mサイズの場合

- 1 ハンドルを上に戻すと、水が出る
- 2 ハンドルを下に戻すと、水が止まる



手洗器水栓の水の量を調節する

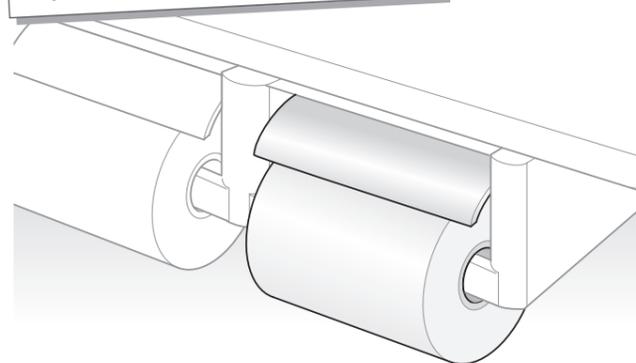
- 1 左扉を開ける
- 2 止水栓を回す



紙巻器を使う

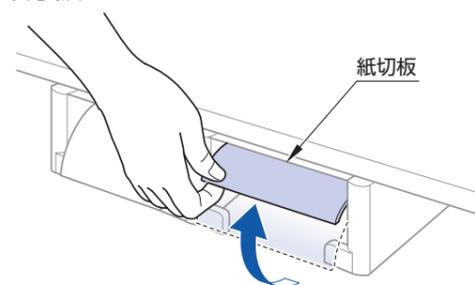
トイレトペーパーをセットする

フロントワンタッチ機能

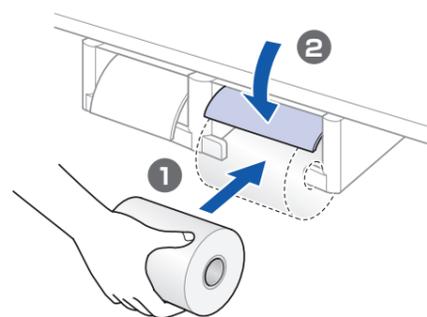


樹脂製の場合

① 紙切板を上げる



② トイレトペーパーをセットし、紙切板を下げる

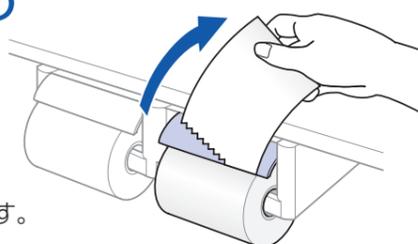


トイレトペーパーをカットする

ワンハンドカット機能

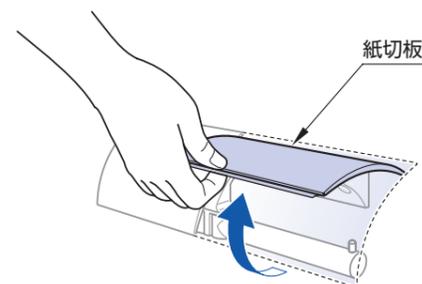
トイレトペーパーをつまみ、引き上げる

※トイレトペーパーの厚みや切りかたにより、切りにくい場合があります。

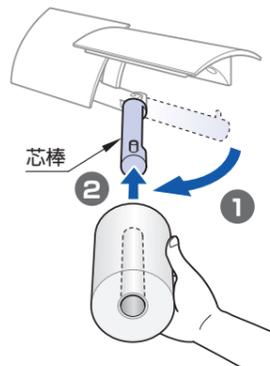


メタル製の場合

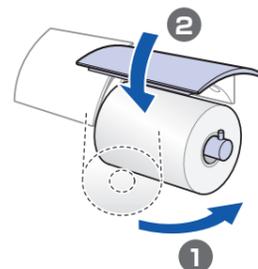
① 紙切板を上げる



② 芯棒を手前に回転し、トイレトペーパーを差し込む



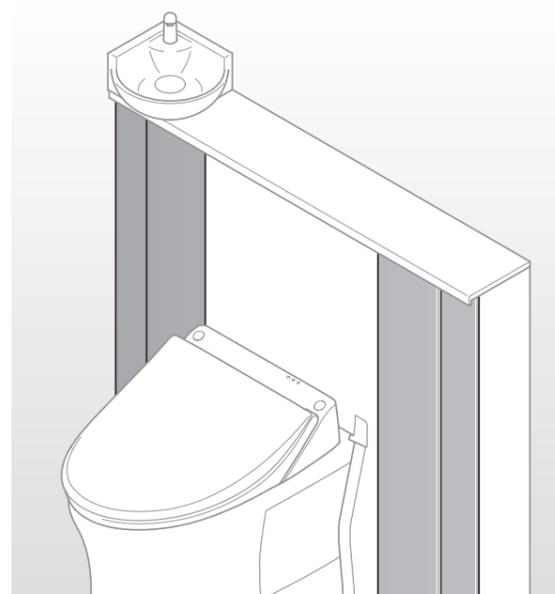
③ 芯棒を元の位置に戻し、紙切板を下げる



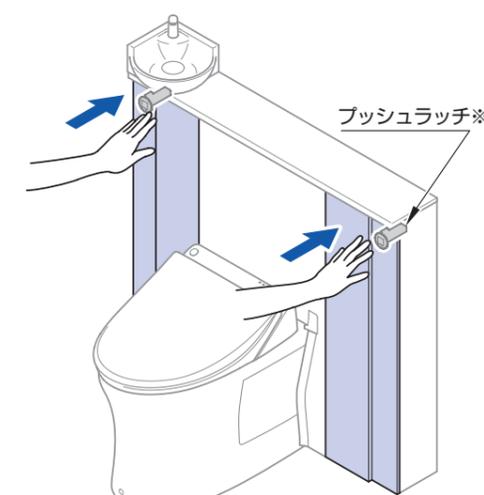
おしりを洗う

参照 ウォシュレットの使いかたは、付属の取扱説明書をご参照ください。

キャビネットの扉を開ける

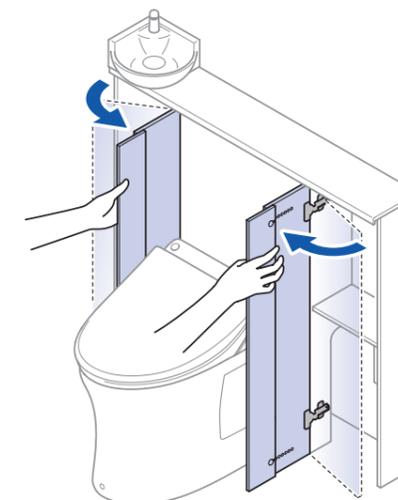


① プッシュラッチ付近を軽く押す



※タイプにより、位置が異なります。

② 内側に開く



使いかた

おしりを洗う
キャビネットの扉を開ける

使いかた

紙巻器を使う

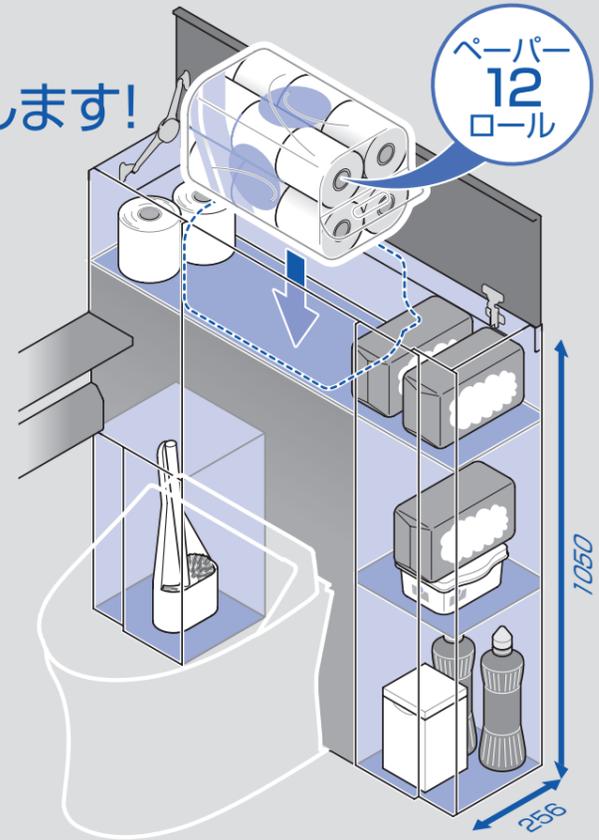
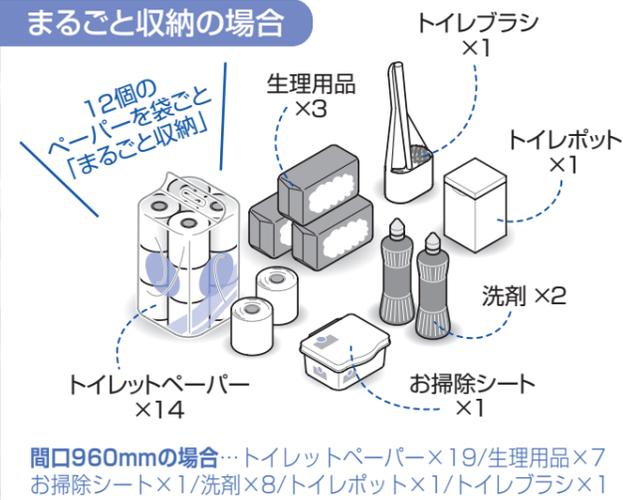
収納術 床排水

それぞれのタイプごとにおおすすめの収納術をご紹介します!

※代表して「間口750mmの場合」を紹介しています。
給排水まると工事・壁給水・手洗器左勝手の場合です。

L型/大便器キャビネット

まると収納の場合

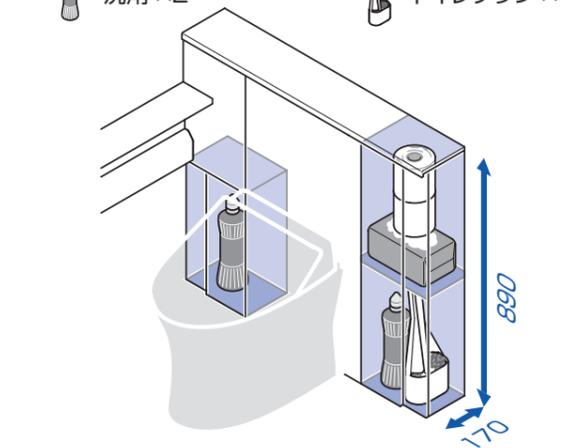


※1間口780mm未満の場合、排水位置の条件により、トイレットペーパーが入らない場合があります。
※2間口780mm未満の場合、排水位置の条件により、トイレットペーパーの収納が片側の扉のみとなる場合があります。

L型 大便器キャビネット

スリム収納の場合

- ※1 トイレットペーパー ×2
- 生理用品 ×1
- 洗剤 ×2
- トイレブラシ ×1



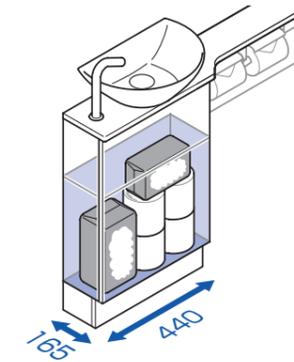
間口960mmの場合…トイレットペーパー×4/生理用品×3
お掃除シート×1/洗剤×2/トイレポット×1/トイレブラシ×1

L型 手洗器キャビネット

※電気温水器なしの場合

Mサイズの場合

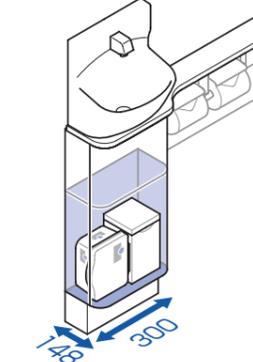
- トイレットペーパー ×4
- 生理用品 ×2
- または
- トイレットペーパー ×6



電気温水器ありの場合…
トイレットペーパー×3

Sサイズの場合

- お掃除シート ×1
- トイレポット ×1
- または
- トイレットペーパー ×4



電気温水器ありの場合…
トイレットペーパー×1

使用上のご注意

収納物が洗浄レバーに触れないようにする
収納物が洗浄レバーに干渉し、止水不良となるおそれがあります。



まると収納の場合、スローダウンステー側にぴったり収納物を入れない

天板が閉まらないことがあります。少し中央側へよせてください。

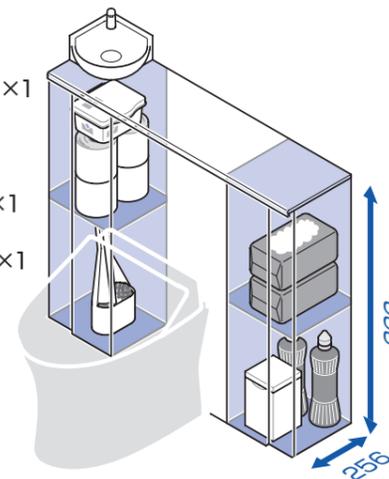


I型 大便器キャビネット(手洗器あり)

収納タイプの場合

- ※2 トイレットペーパー ×4
- 生理用品 ×2
- お掃除シート ×1
- 洗剤 ×2
- トイレポット ×1
- トイレブラシ ×1

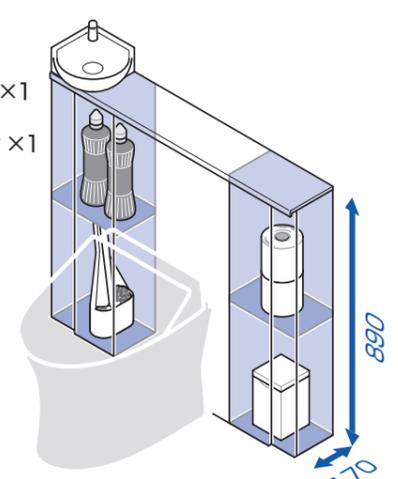
間口960mmの場合…
トイレットペーパー×8
生理用品×4
お掃除シート×1
洗剤×8
トイレポット×1
トイレブラシ×1



スリム収納の場合

- ※2 トイレットペーパー ×2
- 洗剤 ×2
- トイレポット ×1
- トイレブラシ ×1

間口960mmの場合…
トイレットペーパー×5
生理用品×3
お掃除シート×1
洗剤×2
トイレポット×1
トイレブラシ×1

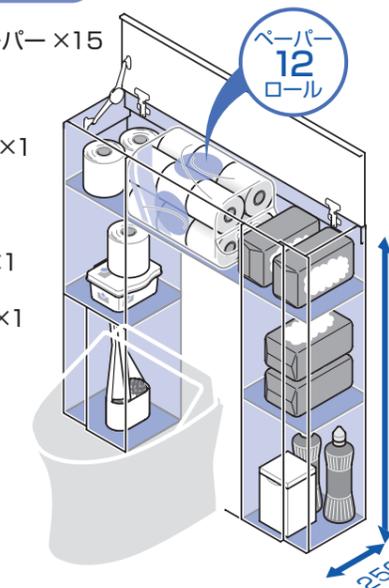


I型 大便器キャビネット(手洗器なし)

まると収納の場合

- ※2 トイレットペーパー ×15
- 生理用品 ×4
- お掃除シート ×1
- 洗剤 ×2
- トイレポット ×1
- トイレブラシ ×1

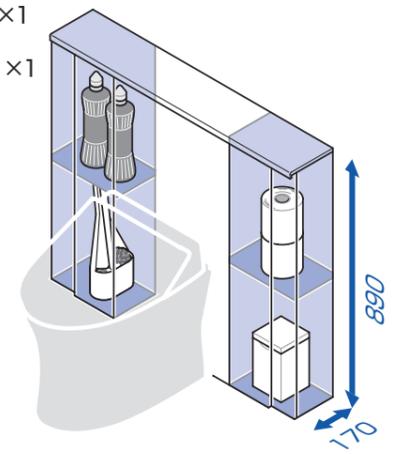
間口960mmの場合…
トイレットペーパー×24
生理用品×7
お掃除シート×1
洗剤×8
トイレポット×1
トイレブラシ×1



スリム収納の場合

- ※2 トイレットペーパー ×2
- 洗剤 ×2
- トイレポット ×1
- トイレブラシ ×1

間口960mmの場合…
トイレットペーパー×5
生理用品×2
お掃除シート×1
洗剤×2
トイレポット×1
トイレブラシ×1



収納量ガイドの設定条件

収納量ガイドは収納物を以下の寸法で設定しております。

※12個入りトイレットペーパー:幅220mm×奥行220mm×高さ345mm※トイレットペーパー:外径110mm×高さ116mm※生理用品:幅170mm×奥行80mm×高さ140mm※お掃除シート:幅160mm×奥行126mm×高さ72mm

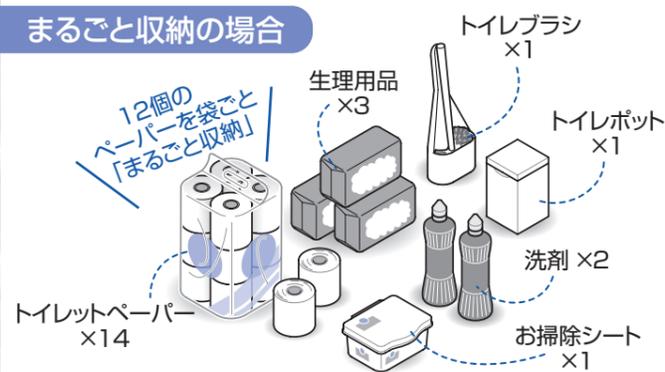
※洗剤:外径66mm×高さ245mm※トイレポット:幅95mm×奥行100mm×高さ158mm※トイレブラシ:幅110mm×奥行80mm×高さ355(品番はYBC14です。)※前述の条件以外の場合、収納量が変わる場合があります。

それぞれのタイプごとに おすすめの収納術をご紹介します!

※代表して「間口750mm(後ろ抜き)の場合」を紹介しています。
給排水まると工事・壁給水・手洗器左勝手の場合です。

L型/大便器キャビネット

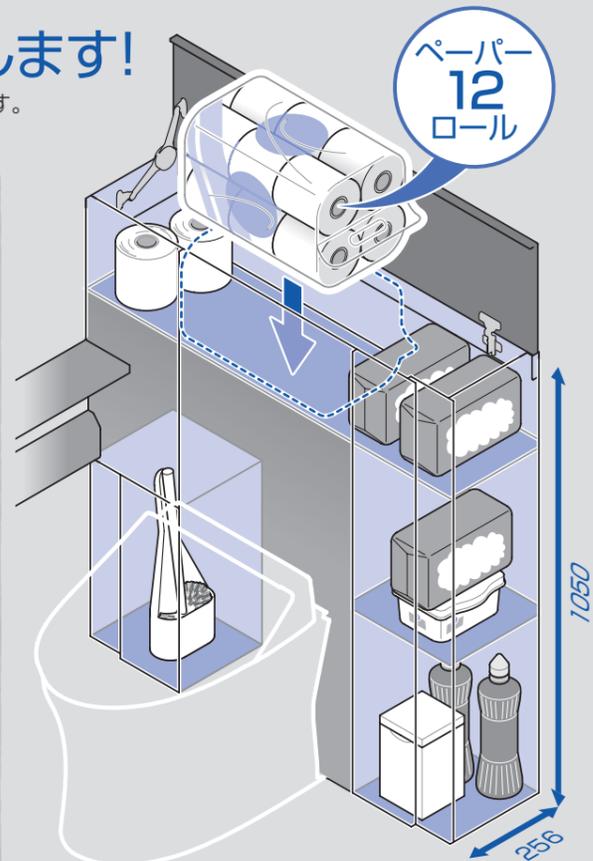
まると収納の場合



間口750mm(左右抜き)の場合…トイレットペーパー×13/生理用品×3
お掃除シート×1/洗剤×1/トイレポット×1/トイレブラシ×1

間口960mm(後ろ抜き)の場合…トイレットペーパー×19/生理用品×6
お掃除シート×1/洗剤×8/トイレポット×1/トイレブラシ×1

間口960mm(左右抜き)の場合…トイレットペーパー×19/生理用品×6
お掃除シート×1/洗剤×1/トイレポット×1/トイレブラシ×1



ペーパー
12
ロール

※1間口780mm未満の場合、排水位置の条件により、トイレットペーパーが入らない場合があります。
※2間口780mm未満の場合、排水位置の条件により、トイレットペーパーの収納が片側の扉のみとなる場合があります。

L型 大便器キャビネット

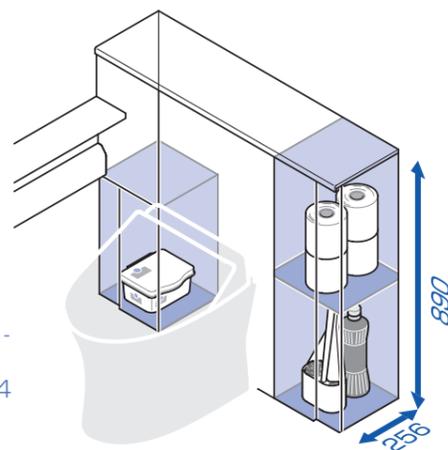
収納タイプの場合

- ※1 トイレットペーパー×4
- お掃除シート×1
- 洗剤×1
- トイレブラシ×1

間口750mm(左右抜き)の場合…
トイレットペーパー×4
トイレポット×1
トイレブラシ×1

間口960mm(後ろ抜き)の場合…
トイレットペーパー×1/生理用品×4
お掃除シート×1/洗剤×8
トイレポット×1/トイレブラシ×1

間口960mm(左右抜き)の場合…
トイレットペーパー×1/生理用品×4
お掃除シート×1/洗剤×1
トイレポット×1/トイレブラシ×1



使用上のご注意

収納物が洗浄レバーに触れないようにする
収納物が洗浄レバーに
干渉し、止水不良となる
おそれがあります。



まると収納の場合、スローダ
ウンステー側にぴったり収納
物を入れない

天板が閉まらないことがあります。
少し中央側へよせてください。

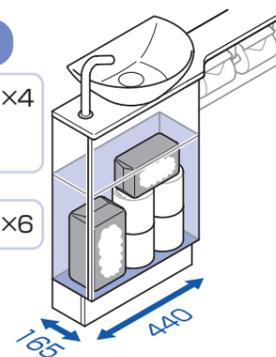


L型 手洗器キャビネット

Mサイズの場合

- トイレットペーパー×4
- 生理用品×2
- または
- トイレットペーパー×6

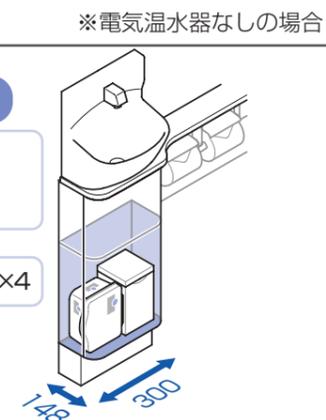
電気温水器ありの場合…
トイレットペーパー×3



Sサイズの場合

- お掃除シート×1
- トイレポット×1
- または
- トイレットペーパー×4

電気温水器ありの場合…
トイレットペーパー×1



I型 大便器キャビネット

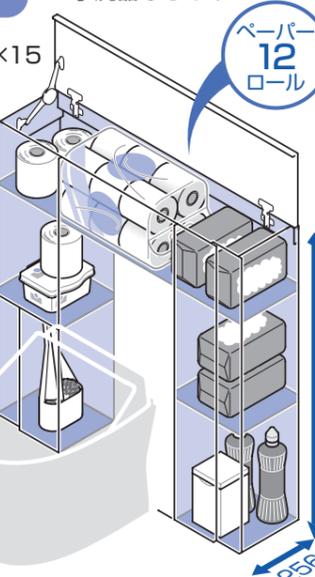
まると収納の場合

※手洗器なしのみ

- ※2 トイレットペーパー×15
- 生理用品×4
- お掃除シート×1
- 洗剤×2
- トイレポット×1
- トイレブラシ×1

間口750mm(左右抜き)の
場合…
トイレットペーパー×15
生理用品×3
お掃除シート×1
洗剤×1
トイレポット×1
トイレブラシ×1

間口960mm(後ろ抜き)の場合…
トイレットペーパー×24
生理用品×7/お掃除シート×1
洗剤×8/トイレポット×1
トイレブラシ×1



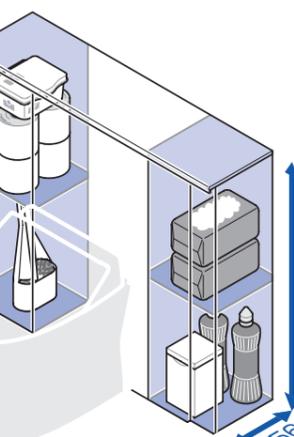
収納タイプの場合

※手洗器あり・なし共通

- ※2 トイレットペーパー×4
- 生理用品×2
- お掃除シート×1
- 洗剤×2
- トイレポット×1
- トイレブラシ×1

間口750mm(左右抜き)の
場合…
トイレットペーパー×4
生理用品×1
お掃除シート×1
洗剤×1
トイレポット×1
トイレブラシ×1

間口960mm(後ろ抜き)の場合…
トイレットペーパー×9
生理用品×4/お掃除シート×1
洗剤×8/トイレポット×1
トイレブラシ×1



間口960mm(左右抜き)の場合…
トイレットペーパー×9
生理用品×4/お掃除シート×1
洗剤×1/トイレポット×1
トイレブラシ×1

収納量ガイド の設定条件

収納量ガイドは収納物を以下の寸法で設定しております。

※12個入りトイレットペーパー:幅220mm×奥行220mm×高さ345mm※トイレットペーパー:外径110mm×高さ116mm※生理用品:幅170mm×奥行80mm×高さ140mm※お掃除シート:幅160mm×奥行126mm×高さ72mm

※洗剤:外径66mm×高さ245mm※トイレポット:幅95mm×奥行100mm×高さ158mm※トイレブラシ:幅110mm×奥行80mm×高さ355(品番はYBC14です。)*前述の条件以外の場合、収納量が変わる場合があります。

お手入れの前に

キャビネット・カウンター・手洗器

お手入れの前にご確認ください



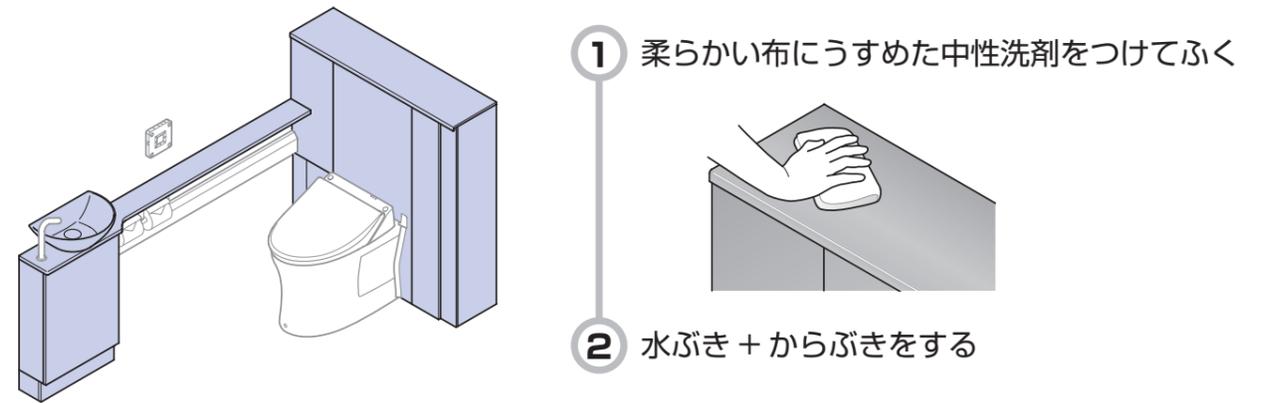
お掃除をラクにするコツ

便器や便座の汚れ、結露や床にこぼれた小水などは、気が付いたらサッとふき取る習慣をつけましょう。家族の協力も得て、気付いた人がその場でお掃除をすることがポイントです。

ピカピカのトイレで、イメージアップ

便器や便座をピカピカにしておくと、それだけで印象がワンランクアップします。掃除効果も高まります。

Point!



ウォシュレット・サイドカバー



参照 ウォシュレットについては、付属の取扱説明書をご参照ください。

柔らかい布で水ぶきをする

洗剤を使用する場合、うすめた台所用洗剤(中性)を使用してください。洗剤使用後は水ぶきをしてください。

使用上のご注意

ウォシュレット本体・便座・便ふたなどのプラスチック部分は乾いた布やトイレットペーパーなどでふかないでください。

傷つきの原因になります。水でぬらした柔らかい布をよくしぼってふいてください。



大便器

使用上のご注意

便器用洗剤がキャビネット・カウンター・手洗器・ウォシュレット・サイドカバーに付着しないようご注意ください。

付着した場合は、柔らかい布で水ぶきしてください。(割れや変色の原因となることがあります。)

便器外面

柔らかい布で水ぶきをする

洗剤を使用する場合、うすめた台所用洗剤(中性)を使用してください。洗剤使用後は水ぶきをしてください。



日常のお手入れに



手洗器には使用しないでください。

水栓
金具用



TOTO 蛇口まわりのクリーナー THYZ3 希望小売価格1,155円(税込み)

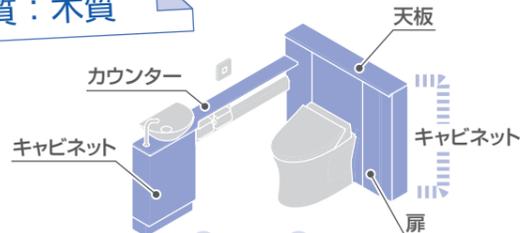
お求めはお近くの TOTO ショールームもしくは TOTO メンテナンス (株) TOTO パーツセンターへお尋ねください。

詳細は 裏表紙

※品番や価格は予告なく変更させていただく場合がございますので、ご了承ください。

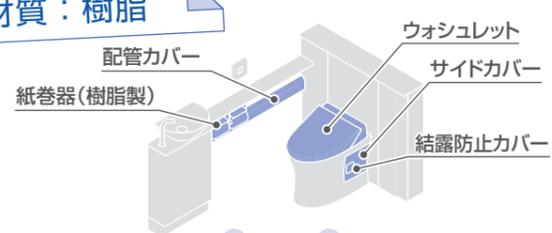
下記の洗剤・道具は、使用しないでください

材質：木質



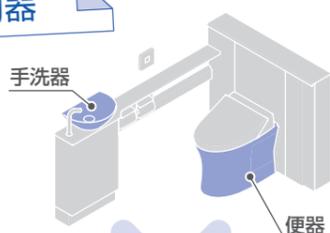
シンナー、ベンジン、クレンザー、強酸性、強アルカリ性、研磨材入りの洗剤、ナイロンたわし、乾いた布、トイレットペーパー、金属ブラシ、研磨材入りナイロンたわし

材質：樹脂



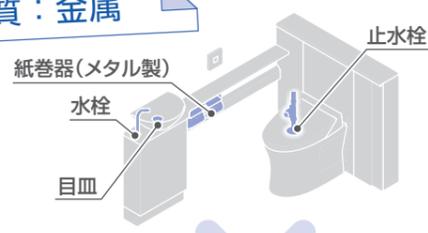
シンナー、ベンジン、クレンザー、強酸性、強アルカリ性、研磨材入りの洗剤、ナイロンたわし、乾いた布、トイレットペーパー、金属ブラシ、研磨材入りナイロンたわし、トイレ用洗剤、住宅用洗剤

材質：陶器



強酸性、強アルカリ性、研磨材入りの洗剤、金属ブラシ、研磨材入りナイロンたわし、紙やすり

材質：金属



シンナー、ベンジン、塩素系洗剤、強アルカリ性薬品、クレンザーみがき粉、粗い粒子を含む洗剤、たわし、ナイロンたわし

便器内面

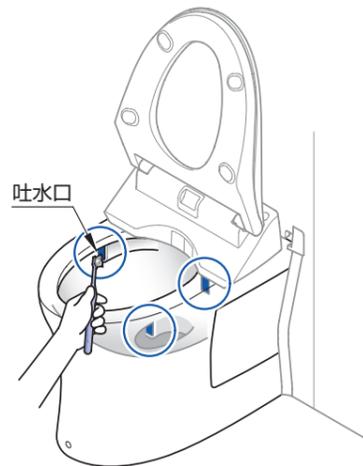
軽い汚れ

掃除用ブラシやスポンジで水洗いする



吐水口まわりの汚れ

使い古しの子供用歯ブラシなどで掃除する



水あかなどのしつこい汚れ

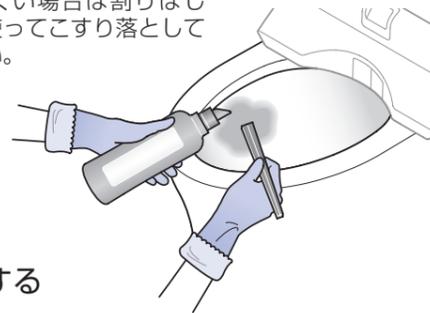
1 汚れた部分の水分をふき取る



2 トイレ用洗剤を汚れに直接かける

3 掃除用ブラシやスポンジでこすり洗う

※取れにくい場合は割りばしなどを使ってこすり落としてください。



4 水洗いする

使用上のご注意

便座・便ふたは開けたままにする

洗剤によっては揮発ガスを発生するものがあります。②～④の項目は早め(3分以内)に行うとともに、便座・便ふたは開けたままにしてください。揮発ガスが温水洗浄便座などの内部に入り、故障の原因になります。



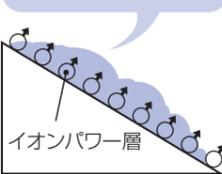
洗剤について

市販の家庭用洗剤であれば、酸性・中性・アルカリ性を問わずご使用になれます。ただし、研磨剤入りの洗剤や業務用の強酸性・強アルカリ性洗剤には、陶器表面を傷つけたり、侵したりするものがありますので使用しないでください。

トイレ用芳香洗浄剤や表面コート剤について

トイレ用芳香洗浄剤や表面コート剤はおすすめできません。セフィオンテクト※の場合、陶器表面を傷つけることはありませんが、洗浄剤成分やコート剤成分が表面を覆ってしまい、セフィオンテクトの効果が十分発揮できなくなるおそれがあります。※セフィオンテクト:汚れが付きにくく落としやすい特殊加工。

セフィオンテクトの表面を洗浄剤や表面コート剤の成分が覆ってしまう。



point!

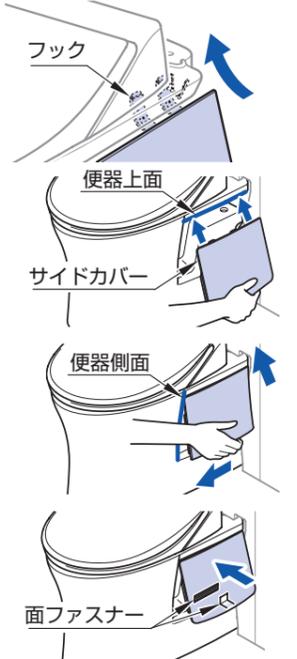


サイドカバーの取り付け、取り外し 床排水

取り付け

1 フックを便器のつばに斜め下から挟み込む

フックが外れたとき P28



2 便器にあたる所まで差し込む

3 フックを上まで差し込み、便器側面にカバーを合わせる

4 サイドカバー裏面の面ファスナーと便器面の面ファスナーを合わせながら貼り付ける

※面ファスナー部をしっかり押さえてサイドカバーが外れないことを確認してください。

5 はかま目地材キャップを上へあげて、はかま目地材を取り付ける

はかま目地材は便器上端に合わせて押し込んでください。その際、ウォシュレットのコードなどをサイドカバーやはかま目地材ではさまないようにご注意ください。

はかま目地材下端は床から5mm程度あがっています。

注意

結露防止カバーを取り外さない再度取り付けることができません。

※取り外すと結露水が床をぬらすおそれがあります。

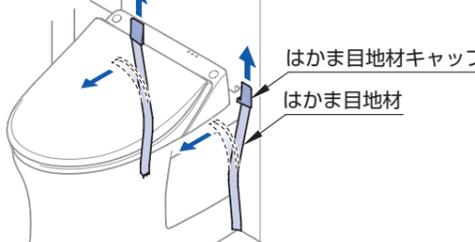


お手入れの際は、結露防止カバーは柔らかい布で拭く

取り外し

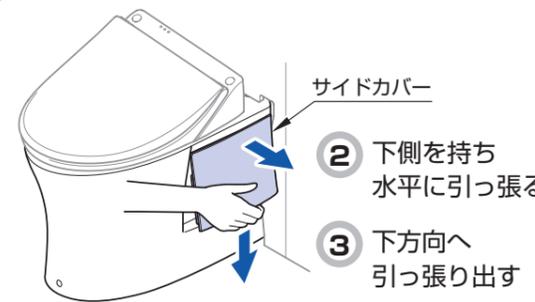
1 はかま目地材キャップを上へあげてはかま目地材を外す

※外しづらい場合はウォシュレットを前へずらしてください。



2 サイドカバー下部を持ち、水平に引っ張り、面ファスナーを外す

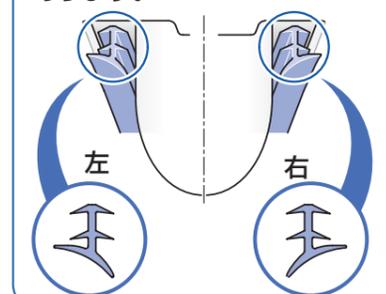
3 サイドカバーを下方向へ引っ張り出す



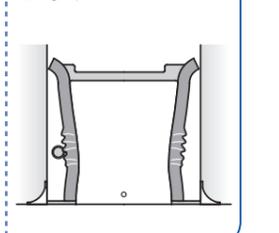
はかま目地材が汚れたら…

消しゴム(白色)で消してください。

はかま目地材には左用、右用があります。



左右逆に取り付けると端が波打ち、納まりが悪くなります。



フックが外れたとき

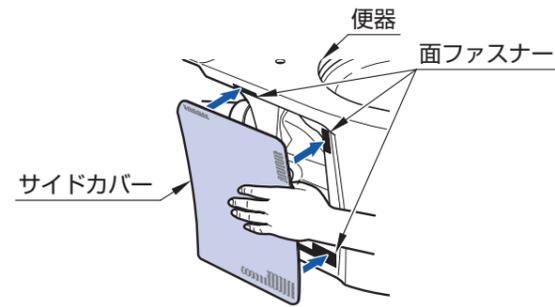
フックを持ち上げ、上スナップを軽く押しながら「カチッ」と音がするまで差し込む
 ※もう一度、フックの左右、上面がサイドカバーに確実に差し込まれていることを確認してください。



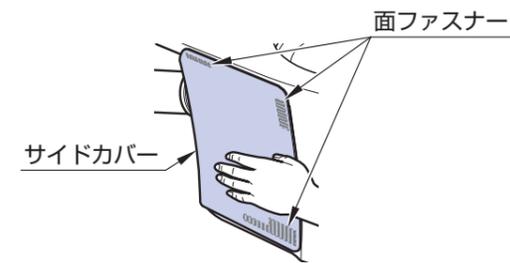
サイドカバーの取り付け、取り外し 壁排水

取り付け

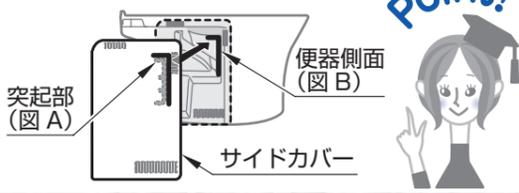
1 サイドカバーの面ファスナーと便器の面ファスナーの位置を合わせて取り付ける



2 面ファスナー部 (3カ所) をしっかり押さえてサイドカバーが外れないことを確認する

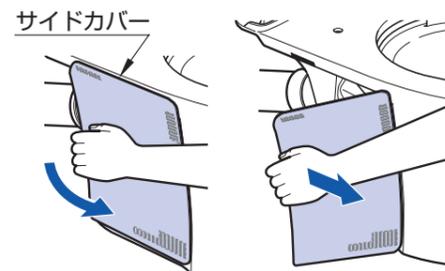


サイドカバーの裏面突起部 (図 A) と便器側面 (図 B) の位置を合わせると容易に取り付けることができます。



取り外し

○ サイドカバーの後方を手前方向に引っ張り外す



point!



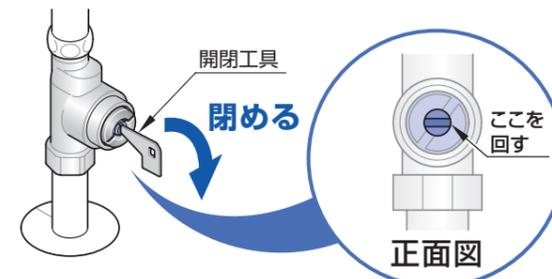
フィルターが詰まると、タンクへ水を溜める時間が長くなったり、手洗器の吐水量が少なくなったりします。
 その際は、フィルターの掃除を行ってください。

1 止水栓のある側のキャビネットの扉を開く



図は左下に止水栓がある場合

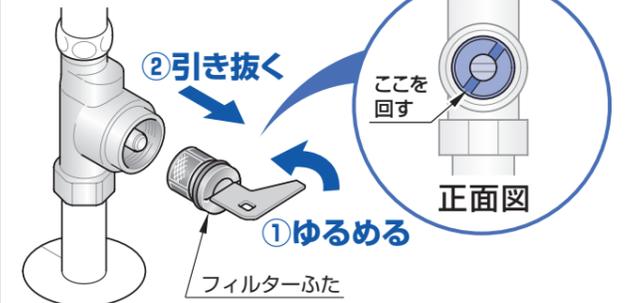
2 止水栓を付属の開閉工具またはマイナスドライバーで止まるまで閉める



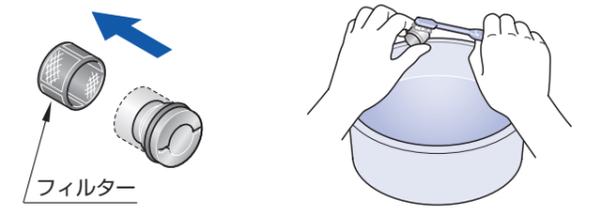
⚠ 注意

必ず実行 **!** フィルターをお手入れなどで外すときは必ず止水栓を閉めてから行う
 水が噴き出し、家財などをぬらす財産損害発生の原因となります。

3 フィルターふたを付属の開閉工具で外す
 ※少量の水がこぼれる場合がありますので、ぞうきんなどをご用意ください。



4 フィルターをブラシなどで掃除する



5 フィルターをもとの位置に戻し、ふたを取り付ける

6 適当な吐水量に止水栓を回し調整する

手洗器水栓の水の量を調節する P17

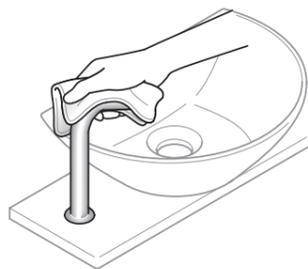
7 扉を閉める

軽い汚れ

柔らかい布で水ぶきをする

ひどい汚れ

布にうすめた中性洗剤をつけてふいた後、水ぶきをする



使用上のご注意

水栓の表面を傷つけるものは使用しないでください。

お手入れの前に P24

「TOTO蛇口まわりのクリーナー」でお手入れ

水栓の表面に付着した水あかなどの汚れ落としには、傷をつけずに汚れを効果的に除去できる水栓金具用蛇口まわりのクリーナーのご使用をおすすめします。

お手入れの前に P24

point!



目皿・排水口まわり

L型 Mサイズの手洗器には、目皿があります。

1 目皿をつかみ、上に引き抜く

※固い場合は、強く引っ張ってください。



2 目皿のゴミをブラシなどで取り除く



3 目皿・排水口まわりをやわらかい布でふきとる

汚れ(カビ・水アカなど)がいったん付着すると、落としにくいので、日頃からこまめにお手入れしてください。

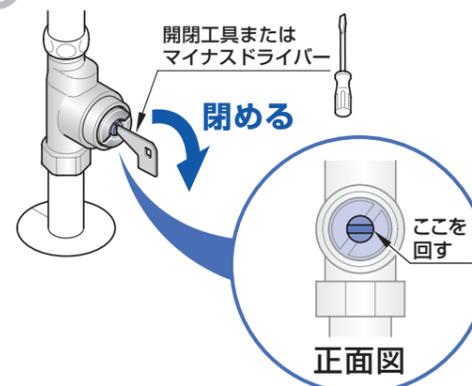
4 掃除が終わったら目皿をもとに戻し、上からしっかりと押さえつける

※目皿を落として手洗器を傷つけないよう、ご注意ください。

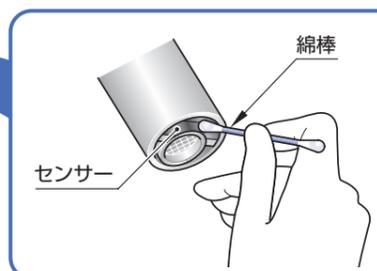
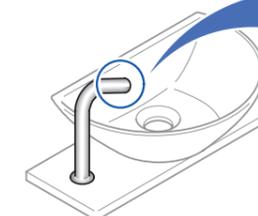


センサー部(自動水栓の場合)

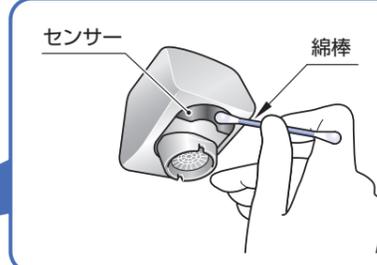
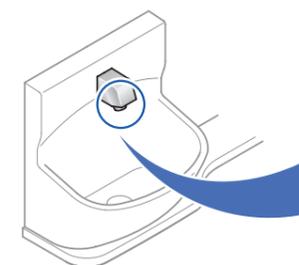
1 止水栓を止まるまで閉める



Mサイズの場合



Sサイズの場合



お手入れの際は、センサー面を傷つけないようご注意ください。

2 綿棒で水ぶきをする

洗剤を使用する場合、うすめた台所用洗剤(中性)を使用してください。洗剤使用後は水ぶきをしてください。

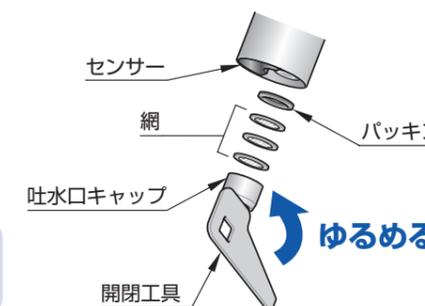
吐水口(自動水栓の場合)

1 開閉工具で止水栓を閉める

フィルター P29

2 吐水口キャップを開閉器具で外す

吐水口キャップを外す際に、開閉工具にてセンサー面を傷つけないようご注意ください。



3 吐水口キャップや網目に詰まったごみや汚れをブラシなどで取り除く

4 吐水口キャップに網・パッキンを入れ、取り付ける

5 「手洗器水栓の水の量を調節する」を確認のうえ、適正な水の量に調節する

手洗器水栓の水の量を調節する P17



ハイパー泡まつキャップ

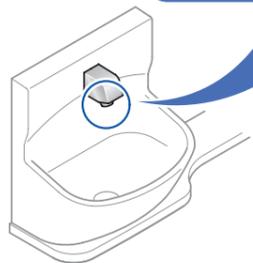
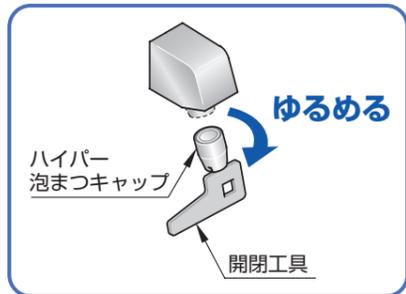
手洗器Sサイズの場合

1 止水栓を止まるまで閉める



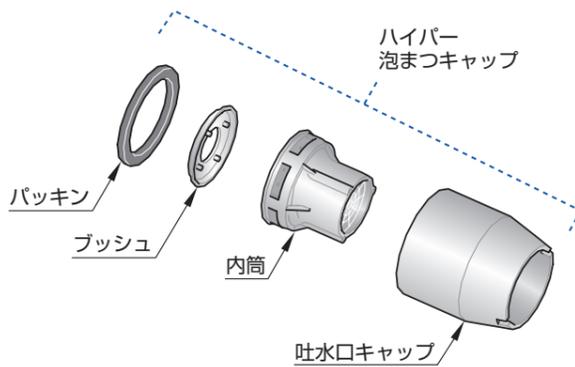
2 ハイパー泡まつキャップを付属の開閉工具で外す

泡まつキャップを外す際に、開閉工具にてセンサー面を傷つけないようにご注意ください。



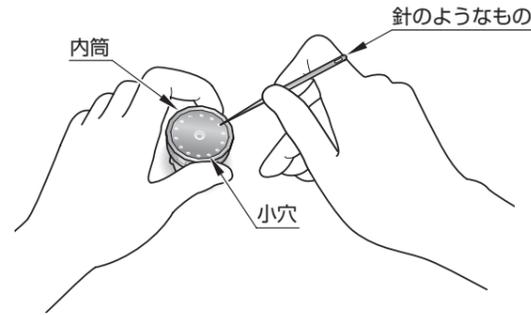
3 パッキンを先端の細い針金などで取り外す

4 ブッシュ(白色)を取り外し、内筒を取り出す



5 内筒の小穴にごみなどがいないか確認する

6 ごみなどが小穴をふさいでいる場合は、針のような先端の尖ったもので取り除く



7 吐水口キャップに内筒・ブッシュ・パッキンの順に入れ、取り付ける

泡まつキャップは手で締め付け、固くなった位置から約90°開閉工具で締め付けてください。

注意

パッキンは必ず吐水口キャップ内の溝に挿入する

必ず実行 水漏れし、家財などをめらす財産損害発生の原因となります。

手洗器排水トラップ

手洗器の水はけが悪くなった

市販の弱アルカリ性「排水パイプ用洗剤」(粉末タイプ)を使用し、排水トラップを洗浄する

注意



禁止

アルカリ性の排水パイプ用洗剤(液体タイプ)は使用しない

手洗器排水管を傷め、水漏れして家財などをめらす財産損害発生の原因となります。



電源プラグ

1 電源プラグを抜く

2 掃除をする

- 電源プラグの刃などについたほこりを乾いた布で取り除いてください。



3 電源プラグを差し込む

- 根元まで確実に差し込んでください。

注意

お手入れのときには、必ず電源プラグをコンセントから抜く感電の原因になります。

必ず実行 コンセント・電源プラグに付いたほこりなどは取り除き、根元まで確実に差し込む火災や感電の原因になります。

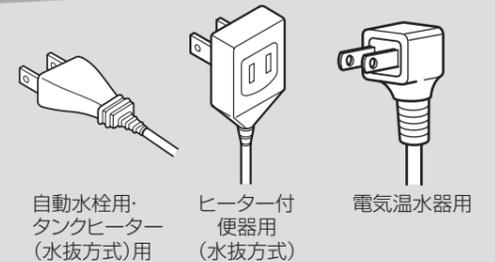


禁止

コンセント・電源プラグに水・洗剤をかけない火災や感電の原因になります。



電源プラグの種類

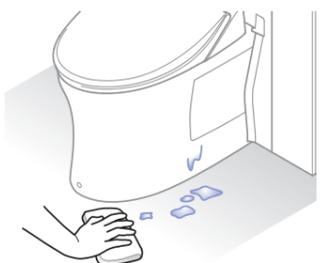


床

- 便器から飛び出した小便や器具についた露が床に落ちたときは、よく絞ったぞうきんでふき取ってください。
- お手入れの際、床に落ちた洗剤や水もよく絞ったぞうきんでふき取ってください。

注意

必ず実行 床に落ちた小便、露、洗剤、水などは必ずよく絞ったぞうきんでふき取る。放置しておくと床にシミを作ったり、腐らせたりするおそれがあります。



大便器とウォシュレットのすき間

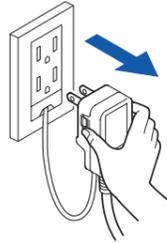
ウォシュレットの取り外し

1 電源プラグを抜く

※ウォシュレット本体を取り外す前に安全のためコンセントから電源プラグを抜いてください。また、抜いた電源プラグに水がかからないようにしてください。

※コンセントはキャビネット内にあります。

はじめに P12



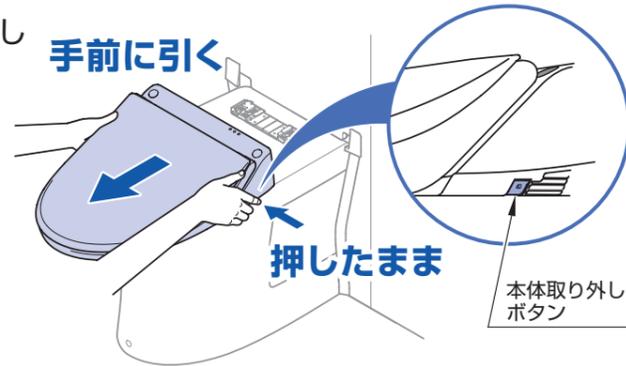
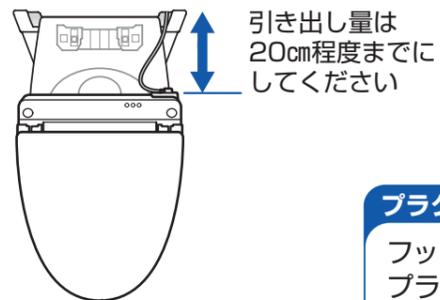
2 ウォシュレット本体右側の本体取り外しボタンを押したまま、本体を手前に引く

※給水ホース・電源コードがありますので、無理に引っ張らないでください。

手前に引く

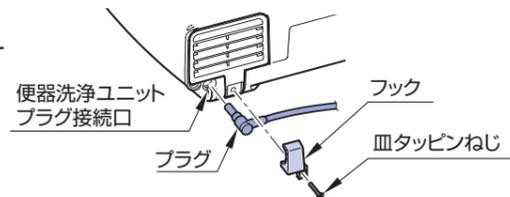
押したまま

本体取り外しボタン



プラグを抜く場合

フックを外してプラグを取り外す



3 掃除をする

お手入れの前に P24

ウォシュレットの取り付け

1 ウォシュレット本体の中心とベースプレートの中心を合わせる

2 コードやホースをキャビネットの中に収めながら、便器面にウォシュレット本体をすべらせて「カチッ」と音がするまで、確実に押し込む

※ウォシュレット本体をベースプレートに確実に押し込まないとウォシュレットは作動しません。

ベースプレート

カチッ



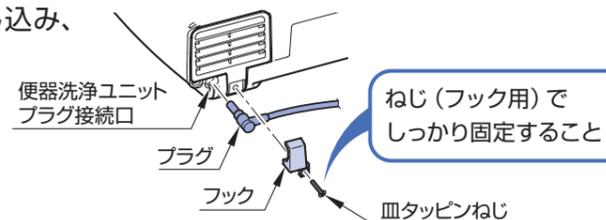
ウォシュレット本体を軽く手前に引っ張って製品がはずれないことを確認してください。

プラグを抜いた場合は次の手順で差し込んでください

プラグを横向きで根元まで確実に差し込み、フックを取り付ける

注意

プラグは根元まで確実に差し込まないと作動しません

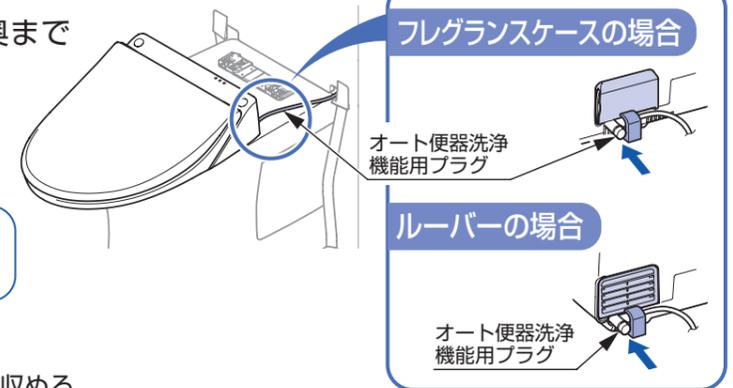


3 オート便器洗浄機能用プラグが奥まで差し込まれていることを確認する

※正しく差し込まれていないと、オート便器洗浄しません。

注意

- プラグが横向きになっていること
- フックに掛かっていること

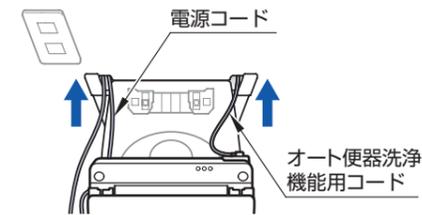


4 コードとホースを収める

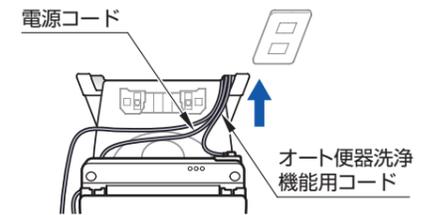
- 前板切欠き部よりコードを押し込んで収める。

床排水

コンセントが左にある場合

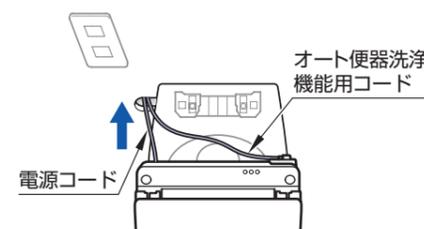


コンセントが右にある場合

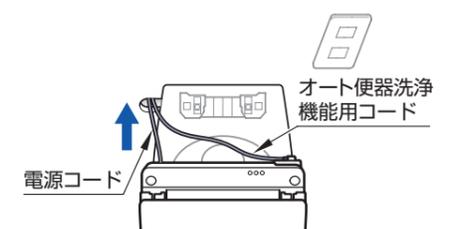


壁排水

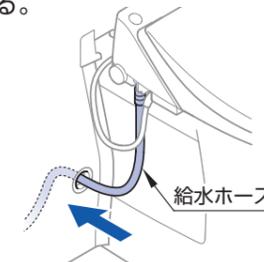
コンセントが左にある場合



コンセントが右にある場合

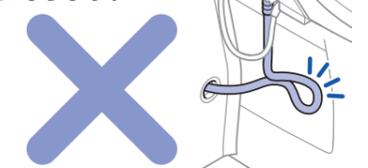


- ホースが折れないように注意しながら、たるまない程度にキャビネットの中に入れて収める。



注意

給水ホースを折り曲げたり、つぶしたりしない
水漏れの原因になります。



電気温水器

参照 電気温水器のお手入れは、付属の取扱説明書をご参照ください。

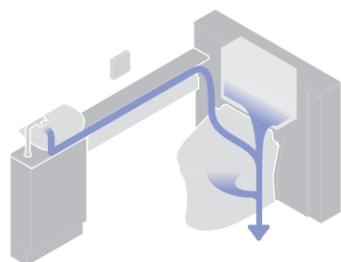
凍結予防には2通りの方法があります。
凍結が予想される時は、以下の処置を行いましょ！



- 製品が凍結すると機器が破損し水漏れの原因となります。
- 凍結による破損は保証期間内でも有料修理となります。
- 凍結のおそれがある場合は、トイレ内は暖房などをして周囲の温度が凍結予防限界温度以下にならないようにしてください。

水抜方式

器具および配管中の水を抜いて凍結を予防します。

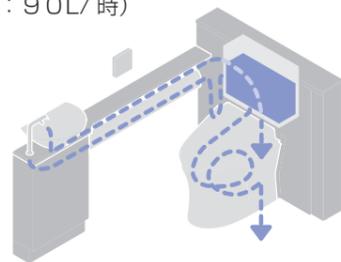


凍結予防限界温度

大便器・タンク (室内暖房用)	0℃
(ヒーター付便器併用)	-15℃
ウォシュレット部	0℃
手洗器部	0℃

流動方式

少量の水を流し続けて凍結を予防します。水は動いていると0℃以下でも凍りにくい性質があります。
※タンクの流動レバーを開けた場合、水が流れ続けますので、水道代が加算されます。
(目安：90L/時)



凍結予防限界温度

大便器・タンク	-10℃
手洗器部	-10℃

※ウォシュレット部に流動方式はありません。

大便器・タンク 床排水

事前に、水抜栓(他社製品)または大便器キャビネット内の止水栓で、給水を止めてください。

参照 水抜栓の操作方法は、水抜栓の取扱説明書をご参照ください。

point!



水抜方式

1 キャビネット扉を開ける



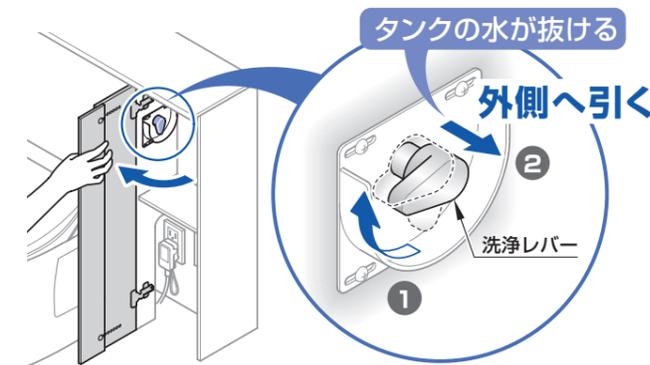
電源プラグがコンセントに差し込まれていることを確認してください。

point!



※図はコンセントが右側につく場合

- 2 洗浄レバーを、手前側いっぱいに戻したまま外側に引く
- 3 レバーがロックされ、タンク内の水が大便器に抜ける



水抜き後の再通水

- 1 洗浄レバーを内側に押し込んで下向きに回す
- 2 水抜栓または大便器キャビネット内の止水栓を操作して通水状態にする



流動方式 床排水

1 流動レバーのあるキャビネットを開ける

I型	L型	
	右勝手	左勝手
左扉を開ける	天板の下に収納がある場合	天板の下に収納がない場合
	1 天板を開ける	2 棚板を取り外す
		※天板はキャビネットに強力な面ファスナーで固定されています。壁のクロスなどに十分気をつけながら取り外してください。

- 2 流動レバーを操作する
 - 流動レバーは、キャビネット開口部の内側にあります。



長期間使わないとき

水抜き後、便器に不凍液を入れる

※再使用の場合、流動レバーを奥壁側へいっぱいに戻してください。

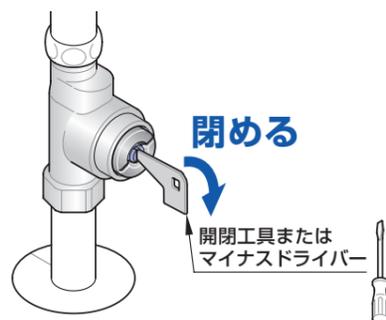
ウォシュレット部

水抜方式

- 凍結予防の作業前には **オート機能**  **オート機能**  を「切」にして、便座・便ふたを閉めた状態にしてください。
 - 節電はしないでください。凍結により製品が破損することがあります。
- 参照** 節電機能の解除のしかたについては、ウォシュレット付属の取扱説明書をご参照ください。

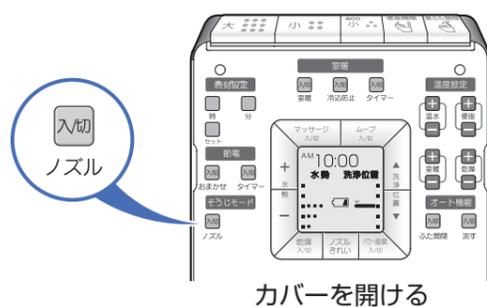
1 給水を止める

- 水抜栓(他社製品)または大便器キャビネット内の止水栓を操作して給水を止める

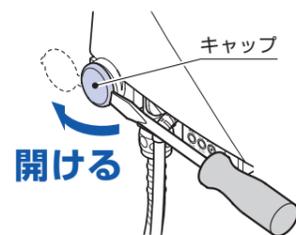


2 配管の水を抜く

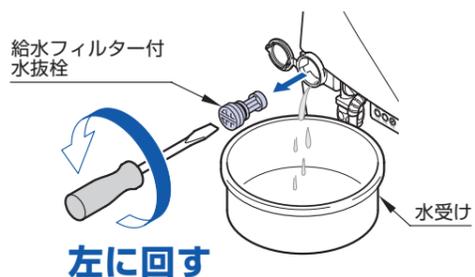
- リモコンのカバーを開けて、**そうじモード**  **ノズル**  を押す。(ウォシュレット内部の残水を抜きます。)



- キャップ(灰色)をマイナスドライバーで開ける。



- 給水フィルター付水抜栓をマイナスドライバーでゆるめた後、引っ張って外す。



注意

必ず実行 フィルターをお手入れなどで外すときは必ず止水栓を閉めてから行う
 水が噴き出し、家財などをぬらす財産損害発生の原因となります。

- 給水フィルター付水抜栓を取り付ける。

- 給水フィルター付水抜栓を押し込み、マイナスドライバーで確実に締める。

注意

必ず実行 給水フィルター付水抜栓は確実に締める
 確実に締めないと水漏れの原因になります。



- もう一度 **そうじモード**  **ノズル**  を押す。

- ノズルをもとの位置に戻してください。

便座を閉めているときや、便座を閉めると、ノズルが戻った後、残水を抜くためにもう一度ノズルが出てきます。約 30 秒後にノズルは戻ります。



- キャップとリモコンのカバーを閉める。



3 ウォシュレット内を保温する

- ウォシュレット本体操作部の  が「入」であることを確認し、リモコンの便座温度設定を「高」にしてください。
- ※ 凍結予防の作業後には、便座・便ふたを閉めてください。



手洗器部

point!

事前に、手洗器給水管用の水抜栓(他社製品)を、排水(水抜)側に切り替えてください。

参照 水抜栓の操作方法は、水抜栓の取扱説明書をご参照ください。



水抜方式

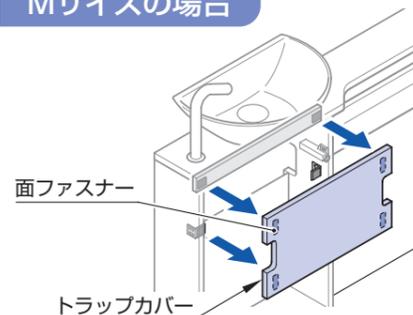
ハンドル式水栓

- 1 水栓のハンドルを開にする
使いかた P16
- 2 水抜きが終わったら、水栓のハンドルを閉める

自動水栓

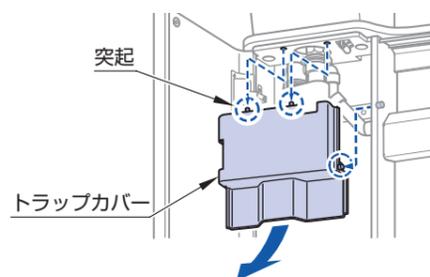
- 1 水抜栓(他社製品)を操作し、給水を止める
※止水栓は開けたままにしておいてください。
- 2 キャビネットの扉を開け、トラップカバーを取り外す

Mサイズの場合



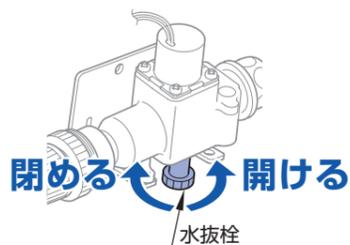
※トラップカバーは強力な面ファスナーで固定されています。落下などに十分気をつけながら、両手で取り外してください。

Sサイズの場合



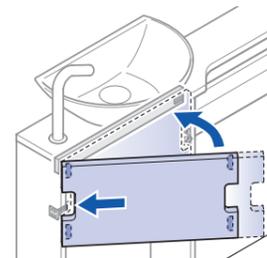
※トラップカバーの下部を持ち、手前へ引いてください。

- 3 自動水栓機能部の水抜栓を開ける
- 4 水抜きが終わったら、自動水栓機能部の水抜栓を閉める



5 トラップカバーを取り付ける

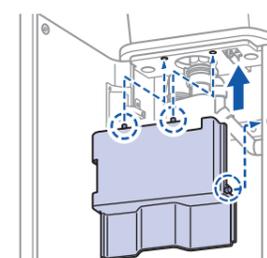
Mサイズの場合



注意
取り付け時は強く押し込む
必ず実行 落下してケガの原因となります。

※トラップカバーとトラップカバー固定材の面ファスナーをしっかりと張り合わせてください。

Sサイズの場合



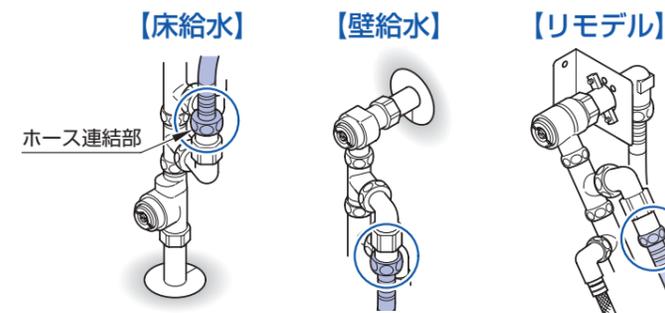
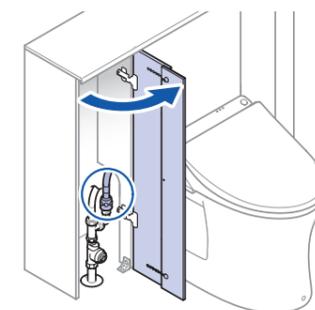
※トラップカバー上部の突起と側面の突起を合わせ、手洗器下キャビネットに取り付けてください。

長期間使わないとき

水抜き後、手洗器排水口に不凍液を入れる

水抜き後の再通水

ハンドル式水栓の水が出ないときは、キャビネット左扉をあけてホースの連結部をお湯に浸した布であたためる



流動方式

水栓のハンドルを開き、少量の水を流す
※再使用の際は、ハンドルを戻してください。

使いかた P16

トイレに長期間水が溜まっていると、腐敗して皮膚の炎症を起こす原因に。
使わないときは、水抜きを行きましょう！



- 長期間留守にするときは、止水栓を閉めてお出かけください
こうしておけば留守中に水漏れを起こさず、安心です。

はじめに P12

大便器・タンク・手洗器部は **こんなときは P36** をご確認ください

ウォシュレット部

- 1 給水を止め、配管の水を抜く

こんなときは P38

- 2 ウォシュレット本体を取り外す

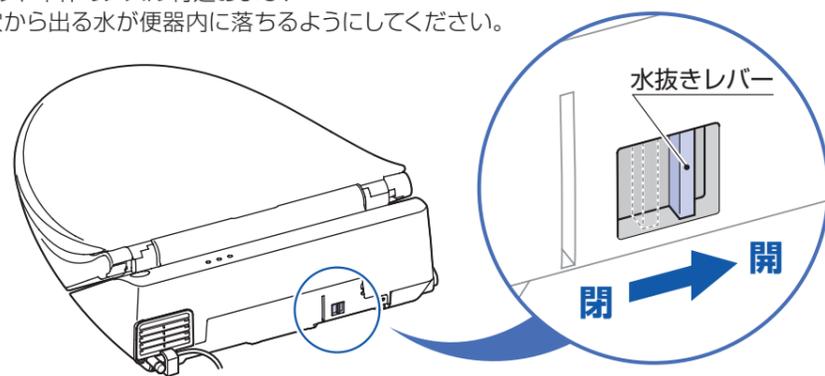
※ウォシュレット本体の水抜きが終わるまで電源プラグは抜かないでください。

お手入れ P34

- 3 水抜きレバーを「開」位置に押し続けてウォシュレット本体内の水を抜く

- ウォシュレット本体のノズル付近から水(約 40ml)が便器内に出ます。
水が完全に抜けるまで約 15 秒かかります。

※ウォシュレット本体のノズル付近および、
ノズルの穴から出る水が便器内に落ちるようにしてください。



- 4 手を離し、水抜きレバーを「閉」の位置に戻す

- 5 ウォシュレット本体を取り付ける

お手入れ P34

- 6 電源プラグを抜く

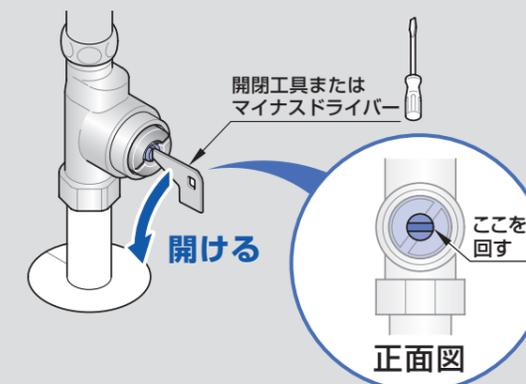
はじめに P12

水抜き後の再通水

- 1 止水栓を開ける

- 止水栓を マイナスドライバーで開ける。

※配管やウォシュレット本体から水漏れして
いないことを確認してください。



- 2 電源プラグをコンセントに差し込む

- 3 ノズルから吐水させる

- 着座センサーを白紙でおおい、リモコンの  を押してノズルから約 2 分間吐水させる。
(吐水は紙コップなどで受けてください。)

point!



残水が凍結し水が出ないときは、トイレ内をあたため、お湯を浸した布で給水ホースおよび止水栓をあたためてください。

電気温水器

参照 電気温水器に付属の取扱説明書をご参照ください。

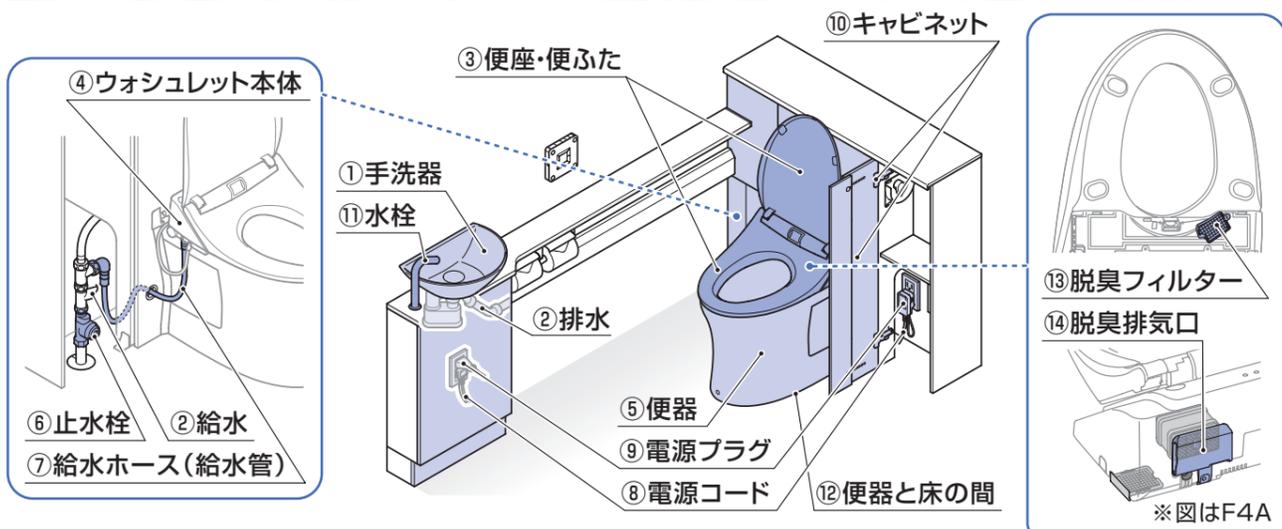
定期的な点検

故障かな?と思ったら

製品の長期間の使用に伴い生ずる劣化(経年劣化)により、安全上支障が生じるおそれがあります。経年劣化による重大事故を防止し、製品をより長く、安全・快適にお使いいただくために、お客様自身による以下の点検を実施いただきますようお願いいたします。

不具合があった場合は
TOTOメンテナンス(株)
修理受付センター
TEL ☎ 0120-1010-05
またはお求めの販売店へご連絡ください。

point!



点検項目	点検部位 (商品図を参照)	具体的事象 (危害情報等)	点検目安	実施日(年/月/日)
傷、ひび割れがある	手洗器 給水・排水	① けが、床への水漏れ ② 床や階下への水漏れ	年1回以上	/ / / / / /
ひび割れ・欠け・がたつき・変色がある	便座・便ふた ウォシュレット本体 便器	③ けが、火災、感電	年1回以上	/ / / / / /
傷み・はさみ込み・つぶれ・折れ曲がりがある	止水栓 給水ホース(給水管) 電源コード	⑥ 火災、感電、水漏れ ⑦ ⑧	年1回以上	/ / / / / /
電源プラグに接触している	給水ホース(給水管)	⑦ 火災、感電	年1回以上	/ / / / / /
異常に熱い、異常音・異臭がする	便座 ウォシュレット本体 電源コード 電源プラグ	③ けが、火災、感電 ④ ⑧ ⑨	年1回以上	/ / / / / /
扉の丁番・ヒンジ(開閉部品)にがたつき、はずれがある	キャビネット	⑩ 落下によるけが	年1回以上	/ / / / / /
木口のささくれ、ふやけ、膨れがある	キャビネット	⑩ けが	年1回以上	/ / / / / /
湯温変化が激しい(他水栓の同時使用はない)	水栓	⑪ やけど	年1回以上	/ / / / / /
レバーのがたつき、動きが悪い	水栓	⑪ 床や階下への水漏れ	年1回以上	/ / / / / /
水漏れがある	ウォシュレット本体 止水栓 給水ホース(給水管) 便器と床の間 給水・排水 キャビネット内の床	④ 感電や水漏れ ⑥ ⑦ ⑫ ② ⑩ 床や階下への水漏れ	年1回以上	/ / / / / /
正常に作動していない(洗浄・脱臭・乾燥など)	便座・便ふた ウォシュレット本体	③ けが、火災、水漏れ ④	年1回以上	/ / / / / /
ほこりが付着している	脱臭フィルター 脱臭排気口 電源プラグ	⑬ やけど、火災 ⑭ ⑨	月1回	/ / / / / /

故障かな?と思ったら
まず、この章をご覧になり処置方法をお試しください



参照 ウォシュレット・電気温水器・水栓については、付属の取扱説明書をご参照ください。

お問い合わせ先

それでも直らないときは、お取付店、販売店または TOTO メンテナンス(株) 修理受付センターにご相談ください。

部品のご購入は

TOTO メンテナンス(株)TOTO パーツセンターにご相談ください。

注意

水漏れが発生したときは、止水栓を閉めて給水を止める
水漏れして家財などをぬらす財産損害発生の原因となります。



必ず実行



大便器

現象	原因	処置
水が出ない (流れない)	フィルターにごみが詰まっている。	フィルターの掃除をしてください。それでも直らないときには修理を依頼してください。 👉 お手入れ P29
	フィルター付止水栓が開いていない。	フィルター付止水栓を開いてください。 👉 はじめに P12
	停電またはリモコンの電池が切れている。	電池を交換してください。緊急時に水を流したい場合は洗浄レバーで水を流してください。 👉 使いかた P15
	断水している。	断水が解除するまでお待ちください。断水中でもバケツの水などで流すことができます。 👉 使いかた P15
水の出が悪い …タンクに水がたまるのが遅い (目安2分以上)	フィルターにごみが詰まっている。	フィルターの掃除をしてください。それでも直らないときには修理を依頼してください。 👉 お手入れ P29
水が漏れる 床と便器の間、および、キャビネット内部底板に水が漏れている	止水栓、給水管の結露。(結露は梅雨時期などに多く発生するもので故障ではありません)	乾いた布でふきとって部屋の換気をしてください。
	上記以外	止水栓を閉めて修理を依頼してください。
水が止まらない	洗浄レバーがペーパーなどの収納物と干渉している。	収納物を洗浄レバーから離してください。
	流動レバーが開放されたままになっている。	流動レバーを戻してください。 👉 こんなときは P37

いんなきは

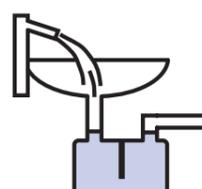
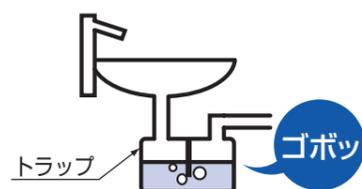
定期的な点検

いんなきは

故障かな?と思ったら

手洗器

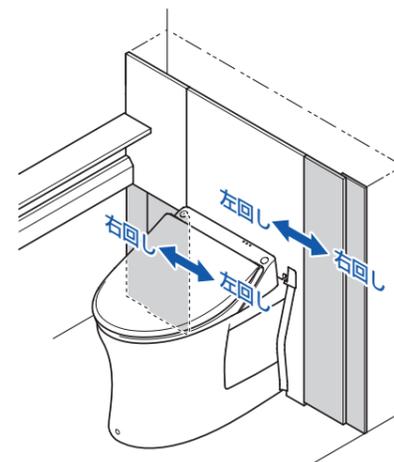
現象	原因	処置
水が出ない	フィルターや吐水口にごみが詰まっている。	フィルターや吐水口キャップの掃除をしてください。 それでも直らないときには修理を依頼してください。 お手入れ P29.31
	フィルター付止水栓が開いていない。	フィルター付止水栓を開けてください。 使いかた P17
	自動水栓の場合、電源プラグがコンセントに差し込まれていない。	電源プラグをコンセントに差し込んでください。 はじめに P12
	停電中または断水中である。	回復するまでお待ちください。
	自動水栓の場合、センサーをさえぎるものがある。	センサーをさえぎるものを取り除いてください。
	自動水栓の場合、センサーの表面が汚れている。	センサーの表面を掃除してください。 お手入れ P31
流量が少ない	フィルターや吐水口にごみが詰まっている。	フィルターや吐水口キャップの掃除をしてください。 それでも直らないときには修理を依頼してください。 お手入れ P29.31
	フィルター付止水栓が十分に開いていない。	フィルター付止水栓を十分開くように調整してください。 使いかた P17
水が止まらない	自動水栓の場合、センサーをさえぎるものがある。	センサーをさえぎるものを取り除いてください。
	自動水栓の場合、センサーの表面が汚れている。	センサーの表面を掃除してください。 お手入れ P31
大便器洗浄時に手洗器から「ゴボゴボ」音がする	手洗器用排水トラップ内の水位が下がっていることが考えられます。 お手入れ P31	



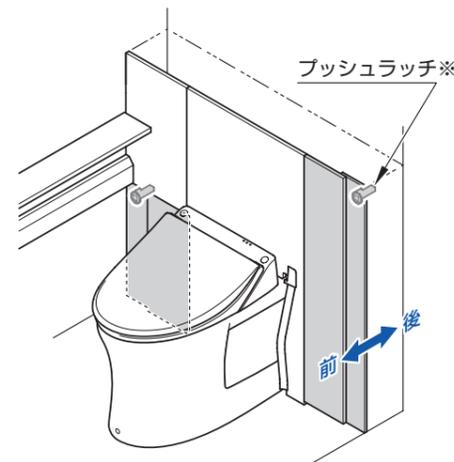
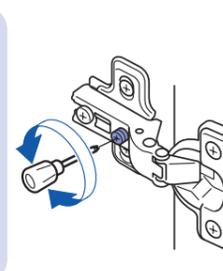
※万一上記の箇所を調べてみても、止水しない場合は、フィルター付止水栓を閉めて修理を依頼してください。

扉の調整

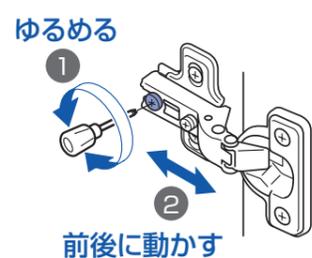
キャビネットの扉が長年の使用でスキ間が不均一になったときは次の要領で調整してください。



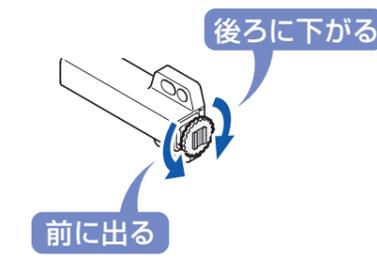
左右を調整する場合



前後を調整する場合



※プッシュラッチ部も前後調整することができます。



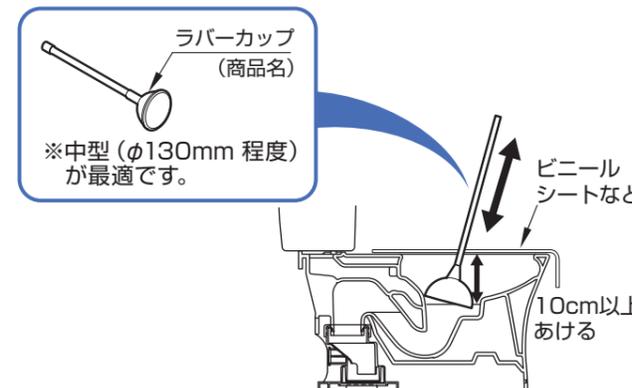
※タイプにより位置が異なります。

便器の詰まり除去

便器が詰まった場合、市販の詰まり除去用の器具（商品名：ラバーカップなど）で詰まりを除去する。

※便器の上面近くまで水位がある状態でラバーカップを押し込むと、タンクの排水弁が開き、汚水があふれることがありますので、手動ポンプなどを使い、水位が便器の上面より10cm以上低くなってからご使用ください。

ラバーカップは、ゆっくりと押し込んで便器に密着させ、一気に引き上げてください。トイレトーパー以外の物が詰まった場合、配管が詰まる可能性がありますので、詰まりを押し流すのではなく、引き出してください。ラバーカップを使用して詰まりを解消できない場合は、専門業者へ依頼してください。



注意



詰まった状態で水を流さない
水を流すと汚水があふれて、家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

point!
周囲に汚水が散らないよう、ビニールシートで便器を覆うことをおすすめします。



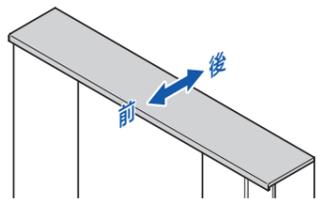
天板の調整

まるごと収納タイプの場合

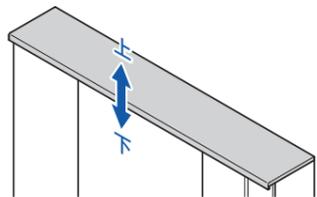
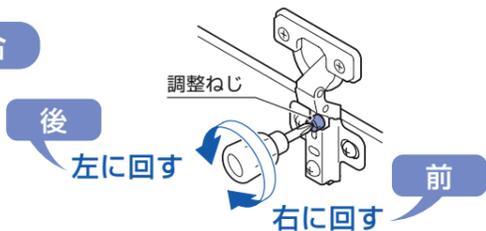
1 前後の調整

使用上のご注意

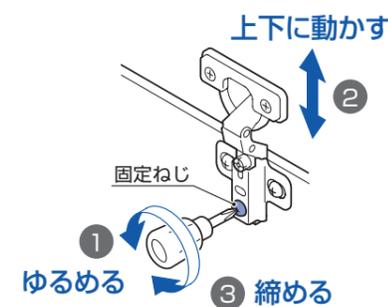
調整後固定ねじをしっかり締め付ける
締め付けていない場合は、天板が外れるおそれがあります。



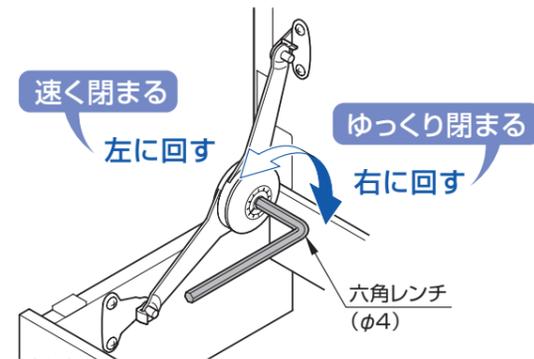
前後を調整する場合



上下を調整する場合



2 閉まる速さの調整



注意

- 調整時に弱めすぎない
天板が速く閉まり、けがの原因となります。
- 分解、改造をしない
器具が破損し、けがの原因となります。

長年の使用により、閉まる速度が速くなります。
適宜調整してください。

あなたの疑問にお答えします！



Q 便器まわりにできる黒いシミの原因は？

A 小便中のアンモニアや梅雨時の結露の水が原因です。
立位で小便をする際に、便器内のあたる場所によっては小便がはね返る場合があります。特に、木質系のフローリング床でそのまま放置されると小便中のアンモニアによって黒いシミが発生することがあります。

Point! 床にこぼれた水分は、すぐにふき取るようにしましょう。



Q トイレを使ったときの、あのイヤな「おつり」はなくせないの？

A 水たまりにあらかじめトイレットペーパーを浮かべておくことで予防できます。
トイレ使用時の水はね、俗にいう「おつり」は便器に水たまりがあることが原因です。

- 汚物の形や量などによっては水がはね返ってくることがありますが、この水たまりには下水からの臭気を遮断する大切な役目があるため、なくすわけにはいきません。



Q 便器内に汚物は付着しないの？

A 汚物の種類や粘性によっては付着する場合があります。
便器ボウル内の乾燥面だけでなく便器内の水がたまっているところにも汚物が付着する場合があります。

- 便器の洗浄水だけでは洗い流せないことがあります。

お手入れ P25

Q 便器内の黒色やピンク色の汚れの原因は？

A カビの孢子や細菌が繁殖したものです。

便器の水たまり部や水出し穴付近などが黒く変色したり、ピンク色の汚れがつくことがあります。これは空気中に浮遊しているカビの孢子や細菌が便器に付着した汚れを栄養にして繁殖したものです。

Point! 汚れた場合は、トイレ用中性洗剤をトイレブラシなどにつけてこすり落としてください。

お手入れ P25

Q なぜ便器の表面に水滴がつくの？

A ガラスのコップに氷水を入れたときと同様に、タンクや便器が結露するためです。

湿度が高く水温と室温の差が大きいほど発生しやすく、地下水を利用している場合や湿度の高い梅雨時、あるいは冬の暖房時などによく見られます。

- 防露便器でも、室温と水温の差が15度以上で室内の湿度が80%に達すると結露することがあります。

Q 細かい汚物の残りはなくせないの？

A まれにですが、一度の洗浄では流れきれない場合があります。

汚物の種類(下痢便など柔らかい軽い汚物など)によっては流れきれない場合があります。その場合は、もう一度流してください。

Q 立って小便をする場合はね返りはなくせないの？

A 座って小便をすることで軽減することができます。

立って小便をする場合、小便がね返し、便器外へ飛び出すことがあります。便器内にたまった水などに小便が当たり発生するものです。

Q 便ふたがキャビネットに当たるところがありますが、故障や割れの原因となりませんか？

A クッション材をつけていますので、故障や割れの原因にはなりません。

修理を依頼される前に、「故障かな?と思ったら」**P45** をご確認ください!



保証書

※この説明書のP55が保証書になっています。

ご確認ください!

- この商品は保証書の内容に従って保証されています。取付日・取付店名・扱者印が記入してあることを確認してください。また、保証書の内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は保証書をご確認ください。

保証について

保証期間中は

- 保証書の規定に従って、修理をさせていただきます。保証期間内でも有料になることがありますので保証書の内容をよくご確認ください。例えば、「取扱説明書・施工説明書、貼り付けラベルなどの注意書きに従っていない場合の不具合など」は有料になります。

保証期間を過ぎた場合は？

- 修理すれば使用できる商品についてはご希望により有料で修理させていただきます。(例:パッキン・ダイヤフラムなどの摩耗劣化部品の交換を含む)
※「修理依頼について」「修理料金のしくみ」(本ページ下部)をご確認ください。

部品の交換について

- 無料修理により取り外された部品・製品は、TOTO株式会社の所有となります。

補修用性能部品の供給期間

部品の供給期間は？

- 補修用性能部品(注1)の供給期間は製造中止後10年です。(注1)パッキンなどの機能維持に不可欠な部品で、使用期間中に取り替えの必要が発生する可能性の大きいもの

※水栓金具・ウォシュレット・電気温水器などの機器類については専用の取扱説明書をご確認ください。

※扉などの面材については、製造中止後、2年の供給期間としております。供給期間経過後は、代替品にて供給させていただきますので、ご了承ください。

※商品のモデルチェンジなどにより、予告なく商品を製造中止とする場合がありますので、あらかじめご了承ください。

修理依頼について 修理のご用命は裏表紙

修理を依頼されるときは

- 各商品に付属されている「取扱説明書」をもう一度ご確認ください。ご相談の際は、次の事をご連絡ください。

- ① ご住所・ご氏名・お電話番号
- ② 商品名
- ③ 製品番(保証書に記載)
- ④ 購入日
- ⑤ 故障内容、異常内容(できるだけ詳しく)
- ⑥ 訪問ご希望日

ご不明な点や修理に関するお問い合わせ先

- 「TOTO(株)お客様相談室」または「TOTOメンテナンス(株)」(電話番号は裏表紙をご参照ください。)

延長保証制度について

- 他の器具にて有料で承っております延長保証については、手洗器部は該当いたしません。

修理料金のしくみ

〈TOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご依頼の場合〉

標準修理料金は

技術料 + 部品代 + 訪問料 で構成されています

- 商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。
- 修理に使用した部品代です。
- 診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

定期点検のおすすめ

- ウォシュレットの逆流防止装置(バキュームブレーカー、Oリング)は必ず6年ごとに定期点検を行ってください。(水が逆流し、人体に影響を及ぼす原因になります。)
- 機能部品は、お買い上げ日より3年以上たったものは定期点検をおすすめします。なお、点検はTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご依頼ください。

お問い合わせ先

TOTO メンテナンス(株)修理受付センター

TEL ☎ 0120-1010-05

FAX ☎ 0120-1010-02

受付:年中無休 受付時間:8:00~19:00
訪問修理:年中無休(一部地域を除く) 営業時間:9:00~18:00

※携帯電話(PHSは除く)からのご利用は…  0570-05-1010 (有料)へ

定期点検を行った日付を記入しておきましょう!

	日付
お買い上げ日	
1回目点検日	
2回目点検日	
3回目点検日	

部品の交換

- ※品番や希望小売価格は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- ※ウォシュレット・電気温水器・水栓の交換部品については、付属の取扱説明書をご覧ください。

交換部品

止水栓用給水フィルター



品番	66435R
希望小売価格(税込)	¥210

お問い合わせ先

商品のお問い合わせは

TOTO(株)お客様相談室

TEL ☎ 0120-03-1010

FAX ☎ 0120-09-1010

受付時間:9:00~17:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

※携帯電話・PHSからのご利用は
093-951-2526 (有料)へ

インターネットホームページ <http://www.toto.co.jp/>

交換部品・別売品のご購入は

TOTO メンテナンス(株)TOTO パーツセンター

TEL ☎ 0120-8282-55

FAX ☎ 0120-8272-99

受付時間:平日 9:00~18:00
土・日・祝日 10:00~18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

※携帯電話・PHSからのご利用は
093-952-8682 (有料)へ

自動水栓

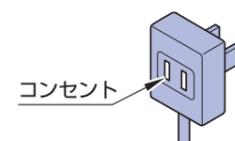
項目	内容	
定格電源	AC100V 50/60Hz	
定格消費電力	常時0.4W (作動時0.6W)	
給水圧力	最低必要水圧	0.05MPa (流動時)
	最高水圧	0.75MPa (静止時)
使用可能水質	水道水および飲用可能な井戸水	
使用環境温度	一般地用: 1~40℃ 寒冷地用: -20~40℃ (ただし0℃以下は水を抜いた状態)	
感知距離	学習方式による感知距離変化型 (セットアップされる陶器により自動で感知距離を設定します。)	
吐水流量	3L/分 定流量弁内蔵 (Mサイズ) 2L/分 定流量弁内蔵 (Sサイズ)	

大便器(ヒーター付便器)

項目	内容
定格電源	AC100V 50/60Hz
定格消費電力	35W

タンク(ヒーター付タンク)

項目	内容
定格電源	AC100V 50/60Hz
定格消費電力	2W



便器用電源プラグのコンセント

定格電源	AC100V 50/60Hz
定格消費電力	1500Wまで

保証書

この保証書は、保証書の記載内容により無料修理を行うことをお約束するものです。
お取付日から下記期間中に故障が発生した場合は、この保証書をご提示のうえ、お取付店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センター TEL ☎0120-1010-05 FAX ☎0120-1010-02 に修理をご依頼ください。

お客様	おなまえ	様	品名	住宅用システムトイレ	
	おところ ㊦			品番	UWB UNMB/UNMC/UNMD
取付店名	㊦ TEL - - ㊦		保証期間		本体
お取付日	年 月 日			お取付日から 2ヵ年	お取付日から 1ヵ年
備考					

★お客様へ

この保証書をお受け取りになるときに、お取付日、お取付店(または販売店)名、扱者印が記入してあることを確認してください。

保証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保存してください。

本書は日本国内においてのみ有効です。

本書は手洗器部の保証書であり、便器・ウォシュレット部の保証書については、便器・ウォシュレット内の取扱説明書にあります。

なお、便器・ウォシュレット部の取扱説明書にあります延長保証については手洗器部は該当いたしません。

(延長保証対象は、便器・ウォシュレット部のみとなります。)

・保証期間中でも、次の場合には有料修理になります。

- (1)適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する不具合。
- (2)弊社が定める施工説明書などに基づかない施工、取扱説明書やホームページなどに掲載している以外の分解・修理、不当な改造などに起因する不具合。
- (3)建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する当該品の不具合。
- (4)塗装の色あせなどの経年変化または使用に伴う磨耗などにより生じる外観上の不具合。
- (5)金属の腐食しやすい環境(海岸付近、温泉地など)に起因する不具合。
- (6)ねずみなどの動物や昆虫が噛んだり、動物や昆虫の死骸が本商品内に残留することなどに起因する不具合。
- (7)火災、落雷、地震、噴火、洪水、津波など天変地異または破壊行為による不具合。
- (8)電気製品における異常電圧、指定外の使用電源(電圧・周波数)および送電線・周辺器具など外部から発生する電磁波に起因する不具合。
- (9)一般家庭用以外(例えば業務用の長時間使用、車輛、船舶への搭載)に使用された場合の故障および損傷。
- (10)部品(乾電池など)の消耗による不具合。
- (11)日常のお手入れ箇所(フィルターなど)や水抜栓などのOリングやパッキン・ダイヤフラムなどの磨耗・劣化による不具合。
- (12)砂やごみなどの配管内流入、および水あか固着に起因する不具合。
- (13)水道に関する国の基準(水道法)に定められた飲料水の水質基準に適合しない水を給水したことに起因する不具合。
- (14)凍結に起因する不具合。
- (15)本書の提示がない場合。
- (16)本書にお客様名、取付日、取付店(または販売店)名、扱者印の記入のない場合。

<部品交換について>

・部品の交換について無料修理により取り外された部品・商品は、TOTO 株式会社の所有となります。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。

したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、「取扱説明書」に記載のお客様相談室または TOTO メンテナンス(株)にお問い合わせください。

TOTO株式会社

〒802-8601 福岡県北九州市小倉北区中島 2-1-1
お客様相談室 TEL ☎0120-03-1010 FAX ☎0120-09-1010